

3 意匠関係論文リスト

－1954年以降－

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1954.1	パテント 7-1	吉本由雄	黙過し難い過失意匠権侵害
1955.5	パテント	志賀武一	類似意匠小論
1956.5	発明	高田忠	意匠の考案力について (1)
〃	〃	〃	〃 (3)
1956.8	〃	〃	〃 (4)
1957.2	〃	松田登夫	工業所有権制度改正審議会答申について
1957.4	〃	特許庁総務課	意匠奨励審議会の発足
1957.8	パテント	専優美	意匠権の限界 (1)
〃	〃	〃	〃 (2)
1957.10	〃	〃	〃 (3)
1957.10	A.I.P.P.I.	Marcel Boutet (水田治雄訳)	形状の保護に関する問題点
1958.1	発明	高田忠	グッドデザイン選定制度 (1)
1958.2	〃	〃	〃 (2)
1958.2	特許管理	〃	意匠法改正について
1958.5	〃	－ (編集部)	意匠奨励審議会要項
1958.9	パテント	森一郎	類似意匠と物品の指定
1958.11	日本法学 24-4	杉林信義	美術と意匠の法的限界
1959.3	時の法令	斉藤英雄	模倣デザインの貨物は輸出できないー輸出品デザイン法案ー
1959.3	商事法務研究	高田忠	意匠盗用の法定的条件と類似判断の基準
1959.3	ジュリスト'74	大条正義	実用新案法意匠法への疑問
1959.3	A.I.P.P.I.	意匠専門委員会	意匠問題に関する特別委員会
1959.4	〃	〃	〃
1959.5	財政経済公報 '53,'54	伊藤繁樹	実用新案, 意匠, 商標制度の基本問題と新法<1.2>
1959.7	A.I.P.P.I.	新井貢一他	輸出デザイン法特集
1959.9	〃	Mr.Ruololg E.Blum	応用美術, 意匠およびひな型の保護に関するグループ報告
1959.10	〃	〃	〃
1959.11	発明	高田忠	意匠法とその改正点
1959.12	〃	〃	〃
1960.4	〃	牛木理一	新意匠法批判
1960.8	パテント	高田忠	インダストリアル・デザインの理念
1960.9	〃	〃	意匠の工業性について
1960.5	A.I.P.P.I.	(編集部)	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定の改正草案について
1960.6	〃	〃	〃
1960.9	〃	太田周夫	著作権より見た応用美術品の保護に関する国際的動向
1960.10	〃	〃	〃
1960.10	パテント	高田忠	意匠の先後願関係についての諸問題
1960.9	A.I.P.P.I.	(編集部)	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定の改正草案に対するA.I.P.P.I. 総会の決定
1960.10	〃	〃	〃
1960.10	パテント	高田忠	意匠権と著作権の関係についての考察
1960.11	A.I.P.P.I.	野村義雄	最近の欧米各国の応用美術と意匠の動向について
1960.12	〃	〃	〃

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1960. 11	〃	太田周夫	著作権政府間委員会に於ける「デザイン国際寄託」に関する協定の改正草案に関する討議について
1960. 12	〃	〃	〃
1961. 2	発明	(編集部)	類似判断の審決一審決要旨紹介
1961. 6	法写論集 10-4	内田修	発明・考案・意匠における創作性、新規性および進歩性
1961. 7	特許管理	〃	発明などの創作性、新規性、進歩性に関する理論的並びに実際の管見
1961. 7	特許と企業	江藤哲	意匠についての随想 (1)
1961. 8	〃	〃	〃 (2)
1961. 9	特許管理	谷田知平	製法特許と類似意匠登録制について
1961. 10	特技懇 No. 16	川添不美雄	自然物と意匠
1961. 10	〃	砂川昭男	意匠は難かしいということ
1961. 10	〃	嶋本久寿弥太	意匠の組物について
1962. 1	A.I.P.P.I.	(編集部)	Design Law (意匠法英訳) (1)
〃	〃	〃	〃 〃
1962. 5	〃	〃	〃 (5)
1962. 4	発明	来栖義郎	グッドデザイン選定について
1962. 6	特許管理	佐々木功	意匠の類似判断
1962. 8	パテント	飯田幸郷	工業デザインに関する著作権法の発達
1962. 9	〃	〃	英国特許法における意匠法の定義と新規性
1962. 9	A.I.P.P.I.	(編集部)	輸出デザインセンターの活用に関する座談会①
1962. 10	〃	〃	〃 ②
1962. 11	〃	〃	〃 ③
1962. 10	A.I.P.P.I.	太田周夫	著作権によってデザインを保護している国の関係法令と判例
1962. 12	特許管理	頼文彬	韓国の特許、実用新案、意匠および商標法摘解
1963. 10	〃	意匠委員会	米国意匠審判判決について
1963. 11	パテント	高田宗一	貿易の自由化とデザインの問題
1963. 11	東洋法学第7巻第2号	〃	意匠法と著作権の関連について
1964. 3	特許管理	染野義信	輸出デザイン法について (1)
1964. 4	〃	〃	〃 (2)
1964. 9	〃	太田周夫	新しいデザイン保護のための世界の動き
1964. 11	A.I.P.P.I.	頼文彬	韓国における特許、実用新案、意匠及び商標の出願手引
1964. 12	〃	〃	〃
1965. 1	〃	太田周夫	アメリカにおけるデザインと美術著作物の保護
1965. 6	発明	嶋本久寿弥太	組物の意匠について 1
1965. 7	〃	〃	〃 2
1965. 8	〃	杉本文一	意匠法作図講座 1
〃	〃	〃	〃 〃
1967. 6	〃	〃	〃 23
1965. 9	パテント	小池新二	工業デザインの使命
1965. 10	特許管理	特許庁	意匠審査促進対策
1965. 10	パテント	明石一男	デザインとパテント
1965. 10	〃	稲木次元	商品の箱・包装紙のデザイン
1965. 12	〃	滝野文三	意匠と著作権との関連における意匠の保護
1965. 12	〃	竹内渉	特別企画「意匠」を得るの記
1965. 12	〃	高田忠	意匠登録出願の願書及び図面の書き方 (1)
1966. 1	〃	〃	〃 (2)
1966. 1	企業法研究	川添不美雄	意匠の意味するもの
1966. 3	特技懇 No. 23	江藤哲	玉川さんと私
1966. 3	〃	玉川喜代次	感 慨

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1966. 5	特許管理	秋山武	ベネルックス三国統一意匠法草案の発表とその周辺 (1)
1966. 5	パテント	山崎幸雄	工業デザイン
1966. 5	〃	?	マーケティングにおけるデザインの役割
1966. 10	特許管理	秋山武	ベネルックス三国統一意匠法草案の発表とその周辺 (2)
1966. 5	パテント	豊口克平	デザインの世界と意匠法
1966. 6	〃	小川勝次郎	工業所有権 (意匠権の部) に関する各国の取扱概要の一覧表
1966. 7	A.I.P.P.I.	(編集部)	アルジェリアの特許, 商標, 意匠に関する新法律 (1966) の概要
1966. 8	発明	宮田総一	意匠審査基準 (案) 1
〃	〃	〃	〃 〃
1966. 12	〃	〃	〃 5
1966. 10	〃	松坂健一	わが国デザイン保護連合会について
1966. 10	パテント	宮田総一	意匠小稿
1966. 11	〃	杉本文一	意匠図面参考図集
1966. 11	特許と企業	雨宮正彦	意匠と著作権の関係についての試験
1966. 11	パテント	牛木理一	意匠の審査批判 (その1)
1966. 12	〃	〃	〃 (その2)
1967. 2	〃	〃	〃 (その3)
1967. 5	特許管理	滝野文三	フランスに於ける意匠制度
1967. 6	パテント	牛木理一	意匠法における先願主義の問題点
1967. 6	特許管理	意匠課意匠委員会	意匠審査基準 (案) に関する検討
1967. 7	〃	江藤哲	意匠法における審査の特殊性
1967. 7	発明	畠豊彦	意匠の類似判断についての考案①
〃	〃	〃	〃 〃
1968. 12	〃	〃	〃 ⑩完
1967. 7	パテント	〃	意匠の創作性序説
1967. 8	〃	〃	意匠の創作性, 周知図形とはどういうものか
1967. 8	特許管理	松坂健一	意匠法施行規則一部改正について
1967. 8	発明	〃	〃
1967. 8	〃	アラン・カサロンダ	フランス特許・意匠・商標①
〃	〃	〃	〃 〃
1968. 5	〃	〃	〃 ⑩
1967. 9	パテント	野田健二	ソ連の意匠法について
1967. 9	〃	牛木理一	インダストリアルデザイン (その美と保護の研究) ①
〃	〃	〃	〃 〃
1968. 3	〃	〃	〃 ⑤
1967. 11	〃	江藤哲	類似意匠登録制度
1968.	工業所有権法研究	佐野文一郎	美術の著作物の複製の変形
	14-3		
1968. 3	特許ニュース	畠豊彦	秘密意匠制度についての一考察
1968. 4	〃	〃	組物の意匠
1968. 3	パテント	内村喜之	工業デザインと人間工学 (1)
1968. 4	〃	〃	〃 (2)
1968. 3	発明	柏木雅晴	日本喫煙具業界 (ライター業界) の特許管理とその概要
1968. 4	〃	〃	〃
1968. 4	パテント	江藤哲	意匠法第3条2項 (創作の容易) について
1968. 4	〃	杉本文一	意匠法における類似・非類似
〃	〃	〃	〃
1969. 2	〃	〃	〃
1968. 5	発明	岩田義治	企業における工業デザイン

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1968. 6	特許	高石慶次	ソ連邦の工業意匠登録願書の作成について
1968. 7	A.I.P.P.I.	頼文彬	中華民国（台湾）の意匠に関する物品類別
1968. 7	特技懇 No. 28	江藤哲	退職にあたって
1968. 7	発明	塚田敢	機能的にみたデザインの色
1968. 8	A.I.P.P.I.	(編集部)	1968年5,6月ゼネストに関する意匠に対するフランスにおけるモラトリアムの件
1968. 8	特許	特許庁	意匠審査基準
1968. 8	発明	特許庁・意匠課	〃
1969. 1	〃	橋田貫一	わが国における意匠商標の保護機関①
〃	〃	〃	〃 〃
1969. 6	〃	〃	〃 ⑥
1969.	工業所有権法研究 15-4	佐野文一郎	美術の著作物の実施権と商品化
1969. 1	A.I.P.P.I.	久木元彰訳	外国の法令 1962年8月女王の命により通産大臣の議会に提出した工業意匠に関する省委員会報告書①
〃	〃	〃	〃 〃
1969. 9	〃	〃	〃 ⑧
1969. 2	特許	牛木理一	美術的著作権の限界
1969. 2	特許 22-2	〃	美術的著作権の限界—英国著作権法第10条の修正に思う—
1969. 5	A.I.P.P.I.	ウンピン・エンド・カンパニー	中華民国の意匠法（英文）
1969. 6	特許と企業	嶋本久寿弥太	企業のための意匠登録出願
1969. 6	特許	牛木理一	類似意匠登録制度の問題点
1969. 6	発明	宮田総一	意匠の判決例・類似判断について（1）
1969. 7	〃	〃	〃（2）
1969. 11	著作権研究	牛木理一	美術的著作権の限界—主として英国著作権法にみる—
1969. 11	特許と企業	関口一雄	類似意匠登録制度について
1969. 11	特許と企業	松島広美	米国意匠の出願方法
1969. 11	〃	〃	世界主要国の意匠登録出願件数
1969. 11	〃	野口勇	秘密意匠について
1969. 11	〃	川添不美雄	意匠についての判定制度
1969. 11	〃	砂川昭男	組物について
1969. 11	特技懇 No. 32	宮田総一	意匠の創作性について
1969. 11	特許と企業	高田忠	知の世界・情の世界
1969. 11	〃	砂川昭男	意匠法における組物について
1969. 12	発明	野口勇	業種別にみる意匠登録出願の傾向について
(1970. 2)	(特技懇 No. 33)	〃	〃
1969. 12	〃	川添不美雄	意匠権と美術的著作権との関係についての或る所感
(1970. 2)	〃	〃	〃
1969. 12	A.I.P.P.I.	久木元彰訳	英国の1968年意匠著作権法について
1970. 1	工業所有権法研究 23-1	牛木理一	意匠権と著作権の間にあるもの—漫画キャラクターの商品化権問題—
1970. 2	A.I.P.P.I.	村井高一・吉村孝訳	外国の法令 工業的意匠に関する発展途上国のための模倣法
1970. 2	特許	野口秋男	商品の形態自体の保護について（1）
1970. 5. 22	特許ニュース	(編集部)	著作権法
1970. 6	発明	(各意匠保護協会)	わが国における意匠・商標の保護機関
1970. 8. 28	特許ニュース	(編集部)	意匠法上という意匠について
1970. 9. 14	〃	〃	貝細工を結合した意匠は登録の対象になるか
1970. 9. 29	〃	〃	旧意匠法第9条による実施権の行使の範囲

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1970. 10. 6	〃	〃	類似意匠に係る本意匠への意匠権が再審により回復した場合、無効となった類似意匠の権利はどうなるか。
1970. 8	特技懇 No. 34	宮滝恒雄	意匠審査略史 (I)
1970. 12	特技懇 No. 37	〃	〃 (II)
	特技懇 No. 42	〃	〃 (III)
1970. 11	パテント	牛木理一	意匠権と著作権の間にあるもの
1970. 10	特許と企業	田辺隆	意匠登録の出願と図面作成
1970. 10	〃	豊福正弘	「最先の意匠登録出願」について
1970. 10	〃	斎藤瞭二	意匠分類と周辺問題
1970. 10	〃	豊福正弘	意匠審査基準解説
1970. 10	〃	宮田総一	意匠の審判請求手続
1970. 11	発明	文化庁著作権課	著作権制度の確立と隣接権への移行
1970. 12	〃	宮田総一	判例にみられる意匠の創作性
1971. 1	〃	大和保雄	Gマークの判定制度とグッドデザイン商品
1971. 4	A.I.P.P.I.	関根力・須一正嗣訳	スウェーデン新意匠法登録に関する資料
1971. 5	パテント	牛木理一	応用美術の保護とヨーロッパ共同市場
1971. 6	〃	宮滝恒雄	意匠審査略史 (上)
1971. 6. 8	特許ニュース	(編集部)	海外におけるデザインおよび商標の模倣状況
1971. 7	パテント	館川政治	意匠の審判事件における最近の動向、傾向について
1971. 8	〃	〃	意匠における補正却下の決定に対する審判と要旨変更について
1971. 夏	工業所有権法研究 No. 30	嶋本久寿弥太	意匠登録における型とその創作力について
1971. 夏	〃	牛木理一	不正競争防止法と意匠の保護 (1)
1971. 秋	工業所有権法研究 No. 31	〃	〃 (2)
1972. 冬	工業所有権法研究 No. 32	〃	〃 (3)
1971. 9	パテント	野口秋男	商品の形態自体の保護について (2)
1971. 10	特許と企業	館川政治	物品の区分と互換性
1971. 11	特許管理	川井興二郎	企業経営と意匠
1971. 12	パテント	杉本文一	意匠法における類似・非類似 —21 区分について— (1)
〃	〃	〃	〃
1972. 6	〃	〃	〃 (6)
1971. ?	輸出雑貨	通産省 検査デザイン課	1968年5、6月ゼネストに関する特許、商標およびアジア諸国のデザイン、商標等の模倣問題と防止対策
1972. 1	特許管理	長谷川清・川合興 二郎訳	意匠法上の物品における美観と創作について
1972. 1. 7	特許ニュース	(編集部)	各国工業所有権制度概要一覧表 —意匠制度の部—
1972. 2	化学工場	?	最近の特許・実用新案・意匠および商標の出願の傾向と分析
1972. 3	原増司退官記念(下)	江藤哲	意匠の本質からみた意匠の登録制度
1972. 3	〃	砂川昭男	秘密意匠について
1972. 3	〃	嶋本久寿弥太	類似意匠について
1972. 3	〃	板井一穂	著作権と意匠権の関係についての一考察
1972. 3	〃	松尾和子	物品の形状等全体の保護
1972. 3	パテント	石川惣太郎	ソビエト商標・意匠法ノート (その1)
1972. 11	〃	〃	〃 (その2)
1972. 5	特許管理	意匠委員会	戸棚付厨房台審査基準について
1972. 春	工業所有権法研究 No. 33	加戸守行	著作権と意匠、商標 (I)

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
		〃	〃 (Ⅱ)
1972. 秋	工業所有権法研究 No. 35	加戸守行	著作権と意匠, 商標 (Ⅲ)
1972. 夏	工業所有権法研究 No. 34	萼優美	意匠における創造性と著作物における創造性 (1)
1972. 秋	工業所有権法研究 No. 35	〃	〃 (2)
1972. 6	企業法研究	野口勇	工業デザインと国際分類 (ロカルノ協定)
1972. 7. 1	特許ニュース	(編集部)	70年代デザイン保護政策のあり方
1972. 7. 1	〃	〃	46年中のデザイン模倣状況
1972. 7	特許と企業	斎藤瞭二	出願手続における要旨認定
1972. 7	〃	川添不美雄	著作権と意匠権の競合点
1972. 7	〃	砂川昭男	願書 (意匠登録出願) の流れ
1972. 7	〃	高田忠	意匠における大小と天地
1972. 7	〃	宮滝恒雄	建築基礎材料関係の意匠について
1972. 7	〃	鈴木一元	意匠登録出願にあたって
1972. 7	〃	野口勇	工業デザインの国際分類と意匠法
1972. 8	〃	宮田総一	意匠法第3条2項に関する審決について
1972. 8	発明	牛木理一	意匠法第3条2項論 (上)
〃	〃	〃	〃 (中)
1972. 10	〃	〃	〃 (下)
1972. 8	特許と企業	磯野清夫	基礎製品と意匠登録出願
1972. 8	A.I.P.P.I.	村井高一訳	英国の特許・意匠・商標 (1969) 報告書
1972. 10	パテント 25-10	遠山栄治訳	米国審査官研修用テキスト
1972. 10	発明	山本哲也	電子式卓上計算機 (上)
〃	〃	〃	〃 (中)
1972. 12	〃	〃	〃 (下)
1972. 11	パテント	野口勇	タイプフェイスの保護および国際登録に関するウィーン協定 (草案) について
1972. 12	発明	斎藤瞭二	意匠審査の現状と意匠分類
1972. 12	特許と企業	小泉義一	転機に立つ意匠制度
1972. 12	〃	北岡実	意匠制度危機論の抬頭に思う
1972. 12	〃	(編集部)	意匠問題ダイジェスト
1972. 12	〃	砂川昭男	意匠出願処理の現況と今後の見通しについて (1)
1973. 1	〃	〃	〃 (2)
1973. 2. 28	特許ニュース	(編集部)	各国工業所有権制度概要一覧 一 意匠制度の部一
1973. 冬	工業所有権法 研究 No. 36	嶋本久寿弥太	組物の意匠について
1973. 2	A.I.P.P.I.	久木元彰訳	英国法の意匠の定義に関する貴族院の判決 (1)
1973. 3	特許管理	小関利紀也	デザインの振興と保護 一 デザインイヤーに際して一
1973. 3	著作権研究 5	牛木理一	キャラクターの法的保護について
1973. 4	パテント 26-4	Waldheim Franklin 牛木理一訳	ミッキーマウス 商標か著作権か
1973. 4	発明	野口勇	家をえらぶ暖房器 (パネルヒーター)
1973. 4	A.I.P.P.I.	野口勇	タイプフェイスの保護と国際協定について
1973. 4	〃	〃	世界知的所有権の意匠模範法
1973. 5	発明	岡部俊雄	曲り角にたつ商標・意匠制度
1973. 5	A.I.P.P.I.	牛木理一	タイプフェイスはなぜ新しい国際法によって保護する価値があるか
1973. 5	発明	大家重夫	タイプフェイスの保護 (上)

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
∫	∫	∫	〃 (中)
1973. 7	〃	〃	〃 (下)
1973. 6	A.I.P.P.I.	野口勇	タイプフェイスの保護と国際協定
1973. 6	〃	村井高一訳	世界的所有権機構の意匠模範法に関して
1973. 夏	工業所有権法研究 No. 38	尊優美	意匠登録出願において願書に添付すべき「意匠登録を受けようとする意匠を記載した図面」の法律的意義について
1973. 6	発明	三代慶子	意匠よりみた電子レンジ
1973. 6	〃	畠豊彦	形態の文章化と用語 (1)
∫	∫	∫	〃 ∫
1973. 9	〃	〃	〃 (4)
1973. 8	パテント	牛木理一	タイプフェイスの国際的保護の諸問題 (上)
1973. 10	〃	〃	〃 (下)
1973. 9	A.I.P.P.I.	野口勇訳	タイプフェイスの保護と国際寄託のためのウィーン協定
1973. 9	発明	砂川昭男	修正されたタイプフェイスの保護協定
1973. 10	A.I.P.P.I.	久木元彰	英国法の意匠の定義に関する貴族院の判決 (2)
1973. 12	特許と企業	西村教光	類似意匠の登録要件
1973. 12	〃	川添不美雄	意匠に係る物品と発明および考案の物との関係について
1973. 12	〃	特許庁 意匠審査長室	意匠－発明・考案の対照表①
∫	∫	∫	〃 ∫
1975. 3	〃	〃	〃 ⑩
1974. 1. 7	特許ニュース	斎藤瞭二・他	意匠の諸問題を考える
1974. 1	特技懇 No. 54	野口勇	タイプフェイス保護の諸問題
1974. 1	〃	山本哲也・羽田野 雅子	世界インダストリアルデザイン会議に参加して
1974. 1	特許管理	長谷川清	意匠の審決・判決事件から
1974. 冬	工業所有権法研究 No. 40	大家重夫	文字書体保護のための国際協定の成立と今後の課題 (I)
∫	∫	∫	〃 ∫
1975. 冬	工業所有権法研究 No. 44	〃	〃 (IV) 完
1974. 2	パテント	牛木理一	意匠の類似と創作力 一二つの高裁判決を考えるー
1974. 3	〃	〃	意匠権侵害の成立と過失の推定
1974. 3	特技懇 No. 55	〃	商標と意匠への審査の提言
1974. 5	パテント	〃	意匠法第3条2項の新しい解決 ーホース事件・最高裁判決を考えるー
1974. 5	発明	畠豊彦	意匠からみた知育玩具 (上)
1974. 6	〃	〃	〃 (下)
1974. 5	特許と企業	水野尚	意匠管理に想う
1974. 5	〃	斎藤瞭二	デザイン管理序論
1974. 5	〃	野口勇	意匠管理者の仕事
1974. 5	〃	関口一雄	意匠管理雑感
1974. 5	〃	橋田貫一	デザインの保護と管理
1974. 5	〃	長谷川清	意匠管理上の一つの限界
1974. 5	工業所有権法研究 20-2	尊優美	意匠権の効力について
1974. 6	特技懇 No. 56	野口勇	審査主義をとる欧州2ヶ国の意匠保護制度
1974. 7	パテント・発明	水野尚	デザイン保全促進センターの設置について
1974. 7	パテント 27-7	小山忠男	ベルヌ条約ブラッセル改正条約への加入について

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1974. 8	判例タイムズ 308	田倉整	転用意匠をめぐって
1974. 8	判例タイムズ	〃	特許判例雑考 (1) 転用意匠をめぐって
1974. 8	発明	本郷猛	デザイン考
1974. 9	〃	牛木理一	工業意匠は著作物か
1974. 9	〃	西本喜久男	ベネルックス統一意匠法
1974. 夏	工業所有権法研究 No. 42	川添不美雄	意匠法第 10 条 1 項の類似意匠についての考察
1974. 夏	〃	〃	裁判例－意匠法第 3 条の 1 項と 2 項は、それぞれ考え方の基礎を異にする規定である
1974. 夏	〃	蓑優美	意匠法雑感 (1)
1974. 12	企業法研究	播磨良承・小谷悦司	意匠権侵害と意匠の利用関係
1974. 12	特許管理	意匠委員会	タイプフェイス保護に関して
1974. 12	〃	日本特許協会	ジューサーミキサーの意匠審査基準に関する資料提案の件
1974. 10	特技懇 No. 58	池田清美	意匠審査基準室の発足にあたって
1974. 7. 17	特許ニュース	川添不美雄	連載講座 意匠の考察 1
〃	〃	〃	〃 〃
1974. 8. 18	〃	〃	〃 92 完
1975. 1	発明	池田清美	意匠をとりまく諸問題 (1) 研究会発足にあたって
1975. 2	〃	畠豊彦	〃 (2) ワンポイント模様の類似判断
1975. 3	〃	意匠問題研究会	〃 (3) 物品性の問題 (上)
1975. 4	〃	〃	〃 (4) 〃 (下)
1975. 5	〃	〃	〃 (5) 意匠法第 5 条の運用
1975. 6	〃	〃	〃 (6) 文字の取扱い
1975. 7	〃	〃	〃 (7) 周知形状について
1975. 8	〃	〃	〃 (8) 周知模様について
1975. 9	〃	〃	〃 (9) 周知意匠について
1975. 10	〃	〃	〃 (10) 創作性について
1975. 11	〃	〃	〃 (11) 創作性について (座談会)
1975. 12	〃	〃	〃 (12) 一年のまとめ
1975. 5	企業法研究	中川欣一	意匠実務にみる物品の類似性
1975. 6	A.I.P.P.I.	田倉整・播磨良承	ドイツの意匠法と実用新案法 I
1975. 7	〃	〃	〃 II
1975. 8	〃	〃	〃 III
1975. 8	特許	牛木理一	イギリスにおけるデザインの保護
1975. 8	発明	播磨良承	意匠の登録要件 (上)
1975. 9	〃	〃	〃 (下)
1975. 9	特許と企業	川添不美雄	意匠制度を機能させるために
1975. 9	〃	水野尚	デザイン保全促進センターの機能と意匠制度
1975. 9	〃	鹿取豊	陶磁器意匠の保護制度
1975. 11. 20	特許ニュース	(編集部)	各国工業所有権制度概要一覧 一意匠制度の部一
1975. 11. 27	〃	〃	工業所有権 90 周年記念特集 (「年表」特許制度 90 年の歩み)
1975. 秋	工業所有権法研究 No. 47	国分正明	日本の著作権制度
1975. 11	A.I.P.P.I. 20-11	牛木理一	ベネルックス統一意匠法の施行規則・管理規則 (訳)
1975. 11	〃	吉村孝	ベネルックス統一意匠法第 26 条で定める権利保出願の手続に関する 1974 年 12 月 27 日のベルギー勅令 (訳)
1976. 1. 5	特許ニュース	豊口克平・他	デザインと保護政策
1976. 3	特許	高須賀桂	帽子の事件に対する所感
1976. 3	特技懇 No. 67	畠豊彦	意匠保護の国際的動向

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1977. 春	工業所有権法研究 No. 53	萼優美	意匠における創作性と美的著作物における創作性
1977. 10	特許と企業	川添不美雄	意匠制度正常化のための諸問題
1977. 10	〃	畠豊彦	U. S. C O P Y R I G H Tに関するメモ
1977. 10	〃	伊藤隆夫	意匠とデザインのはざまにて
1977. 10	〃	宮滝恒雄	意匠制度の正常化と分類改正
1977. 10	〃	意匠史研究会	工業所有権雑誌掲載意匠関係論文リスト (I)
1977. 11	〃	〃	工業所有権雑誌掲載意匠関係論文リスト (II)
1977. 10	発明	渡辺千代子	デザイン模倣問題と輸出デザイン法 (上)
1977. 10	〃	〃	〃 (中)
1977. 12	〃	〃	〃 (下)
1977. 11	企業法研究	中川欣一	意匠の類否判断における論理と問題点
1977. 12	とつきよ No. 67	畠豊彦	米国の意匠保護制度の現状－特許商標庁及び国会図書館について－
1977. 12	発明	野口勇	昭和 52 年度グッドデザイン商品の選定について
1977. 12	特技懇 No. 77	畠豊彦	米国特許商標庁国会図書館訪問印象記
1978. 1	特許管理	H. Henry Koda	米国における意匠出願実務－日本との意匠出願実務との比較論－
1978. 1	A. I. P. P. I.	カナダ弁理士 Peter Kirby	カナダ特許・意匠法のプラクティス
1978. 1	とつきよ No. 68	牛木理一	韓国特許庁の現状
1978. 1	特技懇 No. 78	永坂友康	意匠と実用新案
1978. 1	〃	春原みなこ	〃
1978. 1	〃	森則雄・藤正明	技術からデザインへのかけ橋 (実用から意匠への変更出願)
1978. 1	パテント	加藤恒久	意匠法上の新規性
1978. 3	発明	野口勇	ヨーロッパデザイン振興機関を訪ねて (上)
1978. 4	〃	〃	〃 (下)
1978. 3	特技懇 No. 79	〃	デザイン行政体験記
1978. 4	パテント	牛木理一	意匠の類否判断における全体と要部の関係
1978. 4	特許管理	水口孝一	コンテナ事件について
1978. 4	〃	牛木理一	意匠法と実用新案法との関係考
1978. 5	とつきよ No. 72	〃	分類改正委員会意匠部会の開催について
1978. 3	企業法研究	川添不美雄	デザインと意匠法<意匠・デザインされたものと意匠権が発生するもの>
1978. 6	発明	播磨良承	意匠権と著作権の関係
1978. 7	特技懇 No. 80	田北嵩暗	印刷書体の保護について
1978. 7	〃	宮滝恒雄	ロカルノ分類と意匠の国際化
1978. 8	とつきよ No. 75	〃	ロカルノ同盟専門家委員会に出席して
1978. 8	〃	山本哲也	意匠識別システム研究の概要
1978. 9	発明	大家重夫	タイプフェイスの保護について
1978. 9	特技懇 No. 81	宮滝恒雄	やきものと使用美
1978. 9	〃	野口勇	アメリカのデザイン特許侵害事件に関するケーススタディー
1978. 9	〃	梅澤修	デザインの美的契機
1978. 9	〃	野口勇	海外ニュース (タイプフェイス)
1978. 9	〃	山田啓治	伝統的工芸品産業の振興
1978. 11	特技懇 No. 82	平野聖	バウハウス
1978. 12	とつきよ No. 79	中内康雄	韓国特許庁を訪門して
1978. 12	特技懇 No. 83	青木良雄	巻頭言 (意匠制度 90 周年)
1978. 12	〃	斎藤瞭二	90 年を振り返って
1978. 12	〃	砂川昭雄	意匠制度 90 周年を迎えての雑感
1978. 12	〃	宮滝恒雄	意匠制度 90 年史

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1978. 12	〃	川添不美雄	意匠＝技術的・美術的思想の創作物＝として保護されるものの考察
1978. 12	〃	瓜本忠夫	コラム、ブラック・ボディ
1978. 12	〃	野口勇	意匠保護の国際的動向について
1978. 12	特技懇 No. 83	畠豊彦	意匠保護制度へのアプローチのための観点
1978. 12	〃	伊藤隆夫	我国におけるデザイナー団体の動向－国際機関との交流をめぐって－
1978. 12	〃	嶋本久寿弥太	意匠権の流通と意匠制度－活用する立場からの“やぶにらみ”
1978. 12	〃	中川欣一	コラム・ピース箱
1978. 12	〃	森則雄	明日の意匠保護のための現状分析ノート（I）－我国意匠空間の国際的位置－
1978. 12	〃	岩井芳紀	図形処理技術の周辺
1978. 12	〃	（編集部）	座談会 一意匠登録制度 90 周年を迎えて－
1978. 12	〃	高尾周吉	日本デザイン保護機関連合会の活動
1978. 12	〃	鈴木鉄夫	日本特許協会－意匠委員会の活動－
1978. 12	〃	竹内三郎	弁理士会意匠委員会の活動
1979. 1. 5	特許ニュース	斎藤瞭二（聞き手）	特集：90 年を迎える意匠制度－現代デザインの潮流と企業におけるデザインの役割－勝見 勝，栄久庵憲二，岩田義治
1979. 1. 5	〃	意匠課	一年表，意匠制度 90 年の歩み－
1979. 1. 15	特技懇 No. 84	森田守	デザイン責任
1979. 2	通産ジャーナル	斎藤瞭二（司会）	意匠制度 90 周年，産業とデザイン（座談会）大和田稔，浜野安広，八重樫守
1979. 2	〃	意匠課	意匠制度 90 年の歩み
1979. 2	〃	岡本太郎・和田裕	岡本太郎，反骨と挑戦の世界
1979. 2	〃	意匠課	デザインの保全を推進する
1979. 2	特許	三宅正夫	ドイツ連邦共和国の工業的意匠の出願人のための指針（A）
	〃	〃	ドイツ連邦共和国のサービスマーク制度（B）
1979. 2	A.I.P.P.I.	宮滝恒雄	ロカルノ同盟専門家委員会報告
1979. 2	とつきよ	意匠課	意匠制度 90 年の歩み
1979. 4	特許	高須賀桂	意匠の審判実務（1）
	〃	〃	〃
1979. 10	〃	〃	〃（4）
1979. 5	特技懇 No. 86	畠豊彦	デザイン特許入門
1979. 5	〃	伊藤哲子	美感追及の姿勢と「美感」について（1）
1979. 5	〃	吉田親司	都市計画と意匠
1979. 5	A.I.P.P.I.	春原みな子	工業デザインの国際分類を形成するロカルノ協定
1979. 5	工業所有権法研究 No. 61	川添不美雄	現行意匠法上の意匠と意匠登録を受ける権利
1979. 6	特許管理	川口博也	意匠の類否判断は，その要部を比較して，一般需要者が誤認混同するか否かを基準になされるが，周知の形状は要部とはなり得ないとした事例
1979. 7	発明	田原昭之	応用美術と著作権
1979. 7	特許と企業	斎藤瞭二	意匠制度 90 年を経て
1979. 7	〃	宮滝恒雄	意匠制度 90 年＝略史
1979. 7	〃	池田和美	年報の今昔におもう
1979. 7	〃	野口勇	諸外国の意匠保護制度
1979. 8	特許	森本敬司	意匠法第 2 条（意匠の定義）及び第 7 条（一意匠一出願）の解釈・運用についての雑感
1979. 9	特許ニュース	意匠審査基準室	意匠マップについて
1979. 9	特技懇 No. 88	畠豊彦	デザイン特許入門（2）
1979. 9	〃	岡本利郎	デザイン行政研修を終えて
1979. 9	〃	宮滝恒雄	意匠分類紹介

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1979. 10	特許管理	仲川喬・細谷隆司	引用意匠としての構成認定
1979. 10	発明	宮滝恒雄	改正された意匠「意匠物品分類」
1979. 11	通産ジャーナル	意匠課	意匠制度 90 年の歩み
1979. 11	特技懇 No. 89	野口勇	「デザイン著作権」を認めた英国上院の判決をめぐって
1980. 1	特技懇 No. 90	瓜本忠夫	カラオケとバンドマン
1980. 1	特許管理	森美樹	テレビ映画のキャラクターの無断利用による著作権侵害をみとめた事例
1980. 3	特技懇 No. 91	森本敬司	独占登録制度と通常登録制度
1980. 3	〃	森則雄	W I P O 発行の国際意匠公報
1980. 3	発明	水田耕一	不正競争の防止と排除 (3) 商品の容器・包装の保護
1980. 5	特技懇 No. 92	瓜本忠夫	続・スニーカの話
1980. 5	A.I.P.P.I.	事務局	外国の法令・ウルグアイ実用新案工業的意匠法
1980. 6. 24	特許ニュース	意匠課	意匠分類要綱
1980. 6	特許管理	加藤恒久	意匠法の目的
1980. 6	〃	藤正明・岡本利郎訳	工業的意匠の国際奇に関する 1979 年 6 月 1 日のハーグ新規則 (仮訳) (1)
〃	〃	〃	〃 (2)
1980. 9	〃	〃	〃 (3)
1980. 6	発明	伊藤隆夫	80 年代のデザイン振興策をめぐって
1980. 7	特許管理	千野直邦	建築設計図と著作権
1980. 7	発明	小林革二	組物の意匠についての一考察
1980. 7	〃	播磨良承	パロディと著作権 (上)
1980. 7	発明	飯田幸郷	意匠法：再考・参考・私考 ①意匠制度の生れるまで
1980. 8. 28	特許ニュース	宮滝恒雄	意匠審査基準の解説 (1)
〃	〃	〃	〃 〃
1984. 5. 31	〃	〃	〃 (42) 完
1980. 8	発明	播磨良承	パロディと著作権 (下)
1980. 8	〃	飯田幸郷	意匠法：再考・参考・私考 ②わが国・意匠法の公布
1980. 9	特技懇 No. 94	山本哲也	巻頭言 一審査と行政負担一
1980. 9	発明	飯田幸郷	意匠法：再考・参考・私考 ③実用的機能を具備するもの
1980. 9	とつきよ	宮滝恒雄	意匠分類の改正の概要
1980. 9	A.I.P.P.I.	事務局	シンガポール共和国連合王国特許登録法 (附；意匠保護法)
1980. 9	発明	飯田幸郷	意匠法：再考・参考・私考 ④市場に占める意匠の地位
1980. 9	〃	小林革二	意匠法と訂正審判規定の必要性
1980. 11	特技懇 No. 95	畠豊彦	不正競争防止法と意匠
1980. 11	〃	杉本文一	感覚への招待
1980. 11	工業所有権法研究 No. 67	専優美	意匠侵害事件における損害賠償額としての実施料相当額の算定
1980. 11	特許管理	森則雄・岡本利郎・ 藤正明訳	主業的意匠の国際寄託に関するハーグ協定に基づく出願の実施 細則 (1)
〃	〃	〃	〃 (2)
1981. 1	〃	〃	〃 (3)
1980. 11	発明	飯田幸郷	意匠法：再考・参考・私考 ⑤秘密意匠は過保護
1980. 12	特許管理	西沢茂稔	応用美術に関する意匠権と著作権との関係について (1)
1980. 12	A.I.P.P.I.	事務局	ニュージーランド意匠法
1980. 12	特許管理	川井興二郎	意匠管理雑学
1980. 12	発明	飯田幸郷	意匠法：再考・参考・私考 ⑨国際的な意匠制度への予側
1980. 12	〃	森本敬司	統計的指標にみる椅子の意匠登録出願審査状況
1981. 1	特許管理	森田守	意匠分類

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1981.1	〃	田倉整	特許出願書類の閲覧可能と公知（注・意匠出願書類が意匠法上公知として扱われることに言及）
1981.1	発明	森則雄	意匠制度の国際化に向けて（1）
〃	〃	〃	〃 〃
1981.4	〃	〃	〃 （4）
1981.2	工業所有権法研究 No.68	川添不美雄	登録意匠考一主として重複登録意匠が発生する要因と今後の方策等について
1981.2	パテント	西沢茂稔	応用美術に関する意匠権と著作権との関係について（2）
1981.2	A.I.P.P.I.	李允模	韓国の工業所有権法（四法）改正について
1981.2	とつきよ	礎野清夫	意匠分類の改正の概要
1981.3	パテント	加藤恒久	意匠法第5条の問題点
1981.4	〃	西沢茂稔	意匠法第4条第3項の書面および新規性喪失の自白について
1981.4	〃	加藤恒久	類似意匠制度
1981.4	〃	森則雄・藤正明・ 岡本利郎訳	工業的意匠の国際寄託に関するハーグ協定に基づく出願の実施細則（仮訳）（完）
1981.4	特許管理	牛木理一	デザイン保護の国際的動向（1）
〃	〃	〃	〃 （2）
1981.6	〃	〃	〃 （3）
1981.4	発明	斎藤瞭二	新意匠分類の概要
1981.4	〃	黒沢節男	美術と著作権
1981.5	〃	秋山高	類似意匠制度の本旨
1981.6	〃	森則雄	意匠制度の国際化に向けて（5）
〃	〃	〃	〃 〃
1981.7	〃	〃	〃 （完）
1981.6	とつきよ	吉田親司	英国意匠制度の現況
1981.7	特許管理	杉本文一	「文字」のデザインと「CUPNOODLE」事件—昭和53年（行ケ）第30号事件に関して—
1981.8	工業所有権法 研究 No.70	専優美	英・米法における商品化権とわが意匠法・著作権法のあり方（上）
1981.8	工業所有権法研究 No.71	〃	〃 （下）
1981.8	特許管理	加藤恒久	意匠法の目的と類否論
1981.8	とつきよ	松原美代子	生活の中のデザイナー—魔法瓶の意匠登録出願動向—
1981.8	特技懇 No.100	吉田親司	英国意匠制度の周辺
1981.9	とつきよ	森本敬司	生活の中のデザイナー—椅子の意匠出願動向—
1981.9	発明	吉田親司	英国意匠の現状（上）
1981.11	〃	〃	〃 （下）
1981.10.7	特許ニュース	意匠課	特許庁意匠分類を改正へ
1981.11	特技懇 No.101	野口勇	デザイン開発と意匠管理の視点
1981.11	特許管理	飯島英雄	タイプフェイス（印刷用文字書体）の法的保護の動向（その1）
〃	〃	〃	〃 〃
1982.5	〃	〃	〃 （その5）完
1981.11	〃	田浪和生訳	米国特許法・著作権法・の改正
1981.11	とつきよ	瓜本忠夫	生活の中のデザイナー—はきもの（主として運動ぐつ）の意匠出願動向—
1982.1	特技懇 No.102	森本敬司	巻頭言
1982.1	〃	編集委員会	特集・意匠制度の今日的考察、その未来をさぐる意匠制度をめぐる3つの条件
1982.1	〃	坂下清	インダストリアルデザイン
1982.1	〃	吉岡道隆	産業発展の課題とデザイン役割

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1982. 1	〃	畠豊彦	問答・美観などについて
1982. 1	〃	山本哲也	意匠情報政策における今日的課題
1982. 1	〃	吉山保祐	我が国のデザイン振興施策の現状
1982. 1	〃	内田好郁	企業における意匠制度の利用の実態
1982. 1	〃	足立雅子	意匠と実用新案のあいだで
1982. 1	〃	山崎裕造	意匠制度の歴史から
1982. 1	〃	平野聖	システムキッチンと意匠法
1982. 1	〃	高野善民	意匠における非意匠法的な部分について
1982. 1	〃	牛木理一	デザイン保護の国際的動き
1982. 1	〃	日比野香	伝統的工芸品とデザイン
1982. 1	発明	播磨良承	「物品の模様としての文字」
1982. 1	とつきよ	山田啓治	生活の中のデザインー洗濯機の出願動向ー
1982. 2. 2	特許ニュース	意匠課	意匠分類 (1)
〃	〃	〃	〃 〃
1982. 4. 6	〃	〃	〃 (6) 完
1982. 3	特技懇 No. 103	森則雄	18Cのヨーロッパの意匠保護にみる今日的テーマ (上)
1982. 3	工業所有権法研究 No. 72	土井輝生	著作権法講義ノート
1982. 3	特許管理	牛木理一	意匠は創作か識別か (上)
1982. 4	〃	〃	〃 (下)
1982. 4	発明	播磨良承	「意匠物品の類似判断基準」
1982. 4	とつきよ	足立光夫	生活の中のデザインー乗用車の意匠出願動向ー
1982. 5	特技懇 No. 104	〃	伝統産業にみる技術・技法 (1) 壺屋焼 (沖縄県)
1982. 5	〃	森則雄	18Cヨーロッパの意匠保護にみる今日的テーマ (中)
1982. 5	〃	特技懇意匠・特別 委員会	意匠制度の基本的位置づけと今後の方向
1982. 5	特許管理	松本重敏	意匠公報未発行の間になされた侵害と意匠法第40条の過失推定規定の適用
1982. 5	発明	大家重夫	パロディと著作権 (1)
〃	〃	〃	〃 〃
1982. 8	発明	大家重夫	パロディと著作権 (4)
1982. 7	特技懇 No. 105	足立光夫	伝統産業にみる技術・技法 (2) 阿波正藍しじら織
1982. 7	〃	特技懇意匠・特別 委員会	意匠保護の国際化に向けての問題点と今後の方向
1982. 7	特許管理	水口孝一	動的意匠に関する意匠法第6条5項の規定する記載事項の省略が許される場合があるとされた事例
1982. 8	〃	川合興二郎・金山 敏彦	意匠の利用と類否
1982. 8. 31	特許ニュース	意匠課	意匠新分類へ
1982. 9	特技懇 No. 106	足立光夫	伝統産業にみる技術・技法 (3) 「津軽塗」
1982. 9	工業所有権法研究 No. 74	川添不美雄	「類似する意匠」考
1982. 9	A.I.P.P.I.	牛木理一	西ドイツのタイプフェース法
1982. 11	特技懇 No. 107	足立光夫	伝統産業にみる技術・技法 (4) 「常滑焼」
1982. 11	A.I.P.P.I.	牛木理一	A.I.P.P.I. パリ総会・1983年5月 デザイン保護の法的小および経済的重要性 (Q73) 議題に対する日本部会の意見
1982. 12	〃	事務局	議題73 意匠保護の法的経済的意義モスクワ執行委員会報告1982年4月
1982. 12	〃	杉村暁秀	議題73 意匠保護の法的経済的意義

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1983. 1	特技懇	特技懇意匠・特別委員会	電算機を活用した意匠審査システムについて
1983. 1	特許管理	小野田芳弘	意に反して新規性が喪失された意匠
1983. 1	発明	意匠課審査基準室	新意匠分類
1983. 3. 16	特許ニュース	〃	新意匠分類完成と意匠法施行規則別表第一の表の改正について
1983. 3	特技懇 No. 109	森則雄	18Cのヨーロッパの意匠保護にみる今日のテーマ（下）
1983. 3	〃	足立光夫	伝統産業にみる技術・技法（5）「友禅染ー加賀友禅ー」
1983. 3	工業所有権法研究 No. 76	牛木理一	応用美術の妥当な保護へ
1983. 3	発明	森田守	意匠出願からみた工業デザイン
1983. 3	〃	森山明子	日本にみる国際デザイン事情断章
1983. 3	〃	高橋靖	工業デザインの分野におけるCADの動向
1983. 3	〃	（編集部）	デザイン保護機関の現状
1983. 3	〃	本田技研	デザイン開発の現状
1983. 3	〃	日本ビクター	〃
1983. 3	〃	レック	〃
1983. 3	〃	伊勢丹研究所	〃
1983. 3	〃	牛木理一	意匠法と周辺法
1983. 5	特技懇 No. 110	特技懇意匠・特別委員会	意匠制度における早期保護のあり方
1983. 5	〃	足立光夫	伝統産業にみる技術・技法（6）「南木曾ろくろ細工」
1983. 6	工業所有権法研究 No. 77	加藤恒久	形状のみの意匠の解釈
1983. 7	特技懇 No. 111	足立光夫	伝統産業にみる技術・技法（7）「益子焼」
1983. 8	特許管理	牛木理一	印刷用書体は著作物でないか
1983. 8	発明	盛岡一夫	「登録意匠の範囲と意匠に係る物品の範囲」
1983. 9	特技懇 No. 112	杉本文一	審決と類否
1983. 9	工業所有権法研究 No. 78	専優美	英・米法における商品化権とわが意匠法・著作権法のあり方（下）
1983. 9	A.I.P.P.I.	牛木理一	意匠保護の法的経済的意義
1983. 9	特許管理	鈴木鉄夫	改正意匠分類の利用について
1983. 9	発明	牛木理一	「著作権法の適用範囲」
1983. 11	特許管理	阿部浩二	工業所有権法と著作権法の交錯の一断面
1983. 11	発明	播磨良承	「タイプフェイスは不正競争業法にいう商品に該当しないか」
1984. 1	特技懇 No. 114	U・F・Yグループ	包装用容器の意匠事件の判決をめぐって（カップヌードルの容器）
1984. 1	A.I.P.P.I.	春原みな子	ソビエト連邦工業デザインに関する法律
1984. 1	特許と企業	高田忠	意匠法の25年
1984. 2	A.I.P.P.I.	牛木理一	著作権と意匠法による意匠の保護の比較研究
1984. 2	特許管理	〃	キャラクター商品化契約のチェックポイントー漫画キャラクターの場合ー
1984. 3	特技懇 No. 115	本郷民男	意匠やぶにらみ（上）
1984. 3	〃	館川政治	三年会の発展期
1984. 4	特許管理	秋山高	類似意匠制度の本旨（2）
1984. 5	特技懇 No. 116	本郷民男	意匠やぶにらみ（下）
1984. 5	〃	森山明子	第1回国際デザインフェスティバル紹介
1984. 5	〃	館川政治	三年会の隆盛期
1984. 5	〃	平野聖	10年目の美音
1984. 6	発明	森本敬司	「意匠公開情報」発行事業に期待する
1984. 7	特技懇 No. 117	本郷民男	全体観察の部分観察

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1984. 8	発明	意匠制度研究会	意匠と物品の関係
1984. 9. 30	特許ニュース	斎藤瞭二	意匠法案内 (1)
〃	〃	〃	〃 〃
1986. 6. 30	〃	〃	〃 (15)
1984. 9	工業所有権法研究 No. 82	森則雄	情報化社会と意匠の社会的機能 (1)
〃	工業所有権法研究 No. 84	〃	〃 (2)
1985.	工業所有権法研究 No. 87	〃	〃 (3)
1984. 9	A.I.P.P.I.	木村三郎訳	英国著作権法により保護されうるデザイン A・G・Shard/K・D・N・Kearney
1984. 9	発明	意匠制度研究会	類似判断の諸観点
1984. 10	特許	森田守	意匠審査総合機械化について
1974. 10	発明	意匠制度研究会	美観を踏まえた類似
1984. 11	特許	朝倉悟	意匠の背景としてのデザイン
1984. 11	発明	意匠制度研究会	創作容易と類似
1984. 12	〃	〃	意匠法改正の歴史的流れからのアプローチ
1985. 1	特許管理	亀井弘勝	意匠の類似と利用について
1985. 1	発明	意匠制度研究会	システムデザインの保護
1985. 2	〃	〃	類似意匠制度 (1)
1985. 3	〃	〃	〃 (2)
1985. 3	特許 No. 121	宮田総一	〇B便り
1985. 3	特許	秋山高	類似意匠登録出願の性格及び時的判断基準
1985. 3	特許管理	西沢茂稔	意匠権侵害の損害賠償実施料相当額について
1985. 4	特許 No. 122	森則雄	意匠登録第1号意匠権者 須永 出兵衛
1985. 4	とつきよ	意匠課	時代と意匠 (明治)
1985. 4	発明	意匠制度研究会	意匠制度に求めるもの (1)
1985. 5	〃	〃	〃 (2)
1985. 5	特許管理	江口俊夫	商標と意匠の重合およびキャラクターの著作権性について
1985. 6	とつきよ	意匠課	時代と意匠 (大正 I)
1985. 8	〃	〃	〃 (大正 II)
1985. 10	A.I.P.P.I.	牛木理一	意匠保護の法的及び経済的重要性について
1985. 10	〃	事務局訳	リオ・デ・ジャネイロ A.I.P.P.I. 執行委員会報告 デザイン及びモデル保護の法的経済的重要性
1985. 10	〃	浅村内外訳・特許事務所	チェコスロバキヤ国における工業的意匠権の保護について Ing, Zdenek Dokrny
1985. 10	特許管理	牛木理一	意匠法の存在意義と意匠の定義 一意匠行政はこれでよいかー
1985. 10	とつきよ	意匠課	時代と意匠 (昭和 I)
1985. 11	特許	牛木理一	意匠法改正への提案
1985. 12	とつきよ	意匠課	時代と意匠 (昭和 II)
1986. 1	特許管理	高田亮	商品と特定の配色との組合せに出所表示機能を認め、不正競争防止上の商品表示たり得るとした事例
1986. 1	特許研究	満田重昭	工業所有権法と不正競争防止法
1986. 1	〃	中山信弘	工業所有権と著作権の法的基礎
1986. 2	とつきよ	意匠課	時代と意匠 (昭和 III)
1986. 2	特許 No. 126	意匠問題特別委員会	座談会 意匠行政・法制度を語る
1986. 2	〃	森山明子	ポストモダンの時代のデザインのお話
1986. 2	〃	日高一樹・平野聖	designn あと・らんだむ

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1986. 2	〃	川越弘	Dターム紹介
1986. 2	〃	編集委員会	第2回国際デザインフェスティバル
1986. 2	〃	宮滝恒雄	ヨーロッパ旅行断想 (1)
	〃	〃	〃
	特技懇 No. 130	〃	〃 (4)
1986. 3	特許管理	大須賀通孝	物品別審査基準に関する件 — 物品の表示部に現される図形等に関する意匠の審査基準 (案) — — 液晶表示盤の画素子に関する意匠の審査基準 (案) —
1986. 4	〃	森田守	意匠審査事務のペーパーレス化について
1986. 4	特許管理	筒井豊	意匠権侵害と先頭実用新案権の行使の抗弁
1986. 7	〃	意匠委員会	意匠判決紹介
1986. 7	特技懇 No. 128	前川幸彦	工業所有権研修所研究室にて
1986. 7	〃	永山陽二	アークヒルズ・レポート
1986. 8	特許管理	川井興二郎	刊行物記載の意匠から非類似物品の意匠を抽出してなされた意匠の類否認定
1986. 9	特技懇 No. 129	中川欣一	(社)日本デザイン保護機関連合会とデザイン保全促進センターの役割
1986. 9	〃	飯島紳行	塗器審査人会随想
1986. 9	特許管理	牛木理一	英国の意匠保護の新しい動向—非登録デザイン権の導入—
1986. 9	特許研究	阿倍公正	「応用美術」の概念について
1986. 9	〃	松井正道	「応用美術」の保護について
1986. 10	特許管理	石原勝	意匠法における部分品についての—考察—物品成立性、分割出願に関する—
1986. 10	〃	意匠委員会	意匠ペーパーレス計画に関する意見 — 中間報告—
1986. 11	〃	松原伸之	意匠・デザインの模倣問題
1986. 11	特技懇 No. 130	坂本清	(財)日本機械デザインセンターの役割と活動状況
1986. 11	〃	牛木護	地場産業における意匠保護の実状と意匠制度
1986. 11	工業所有権法研究 No. 91	福迫眞一	意匠雑感 (1)
1987. 1	特技懇 No. 131	伊勢孝俊	巻頭言・アジア諸国との協力
1987. 1	〃	斎藤瞭二(司会)	座談会・意匠制度は今、時代の要請に答え得ているか 田倉 整、満田重昭、大岩増雄、水野 尚、徳永 博
1987. 1	〃	松本重敏	意匠権行使上の諸問題
1987. 1	〃	松尾和子	商品形態の保護のあり方
1987. 1	〃	平野拓夫	インタビュー 産業機器のデザイン
1987. 1	〃	立花脩	(財)日本繊維意匠センターの機能と役割
1987. 1	〃	金井和喜男	(財)生活用品振興センターの機能と役割
1987. 1	〃	水野清	玩具業界における模倣の現状
1987. 1	〃	渡辺隆男	光学産業におけるデザイン開発とその保護
1987. 1	〃	糟谷敏秀	不正商品に関する—考察—
1987. 1	〃	砂川昭男	O Bの目 仕事は積れど山とはならず額に汗して流すのみ
1987. 1	〃	宮田総一	S M生その後
1987. 1	〃	梅澤修	意匠法第9条の「最先の意匠登録出願人」
1987. 1	〃	日高一樹・平野聖	design あと・ランダム part II
1987. 1	〃	畠豊彦	コラム 明治審決の無効理由
1987. 1	特許研究	清成勝人	商品戦略と意匠 イセキ・ランドホープ
1987. 2	特許管理	意匠委員会	意匠審査基準の運用について — 最近の登録事例から—
1987. 2	特許研究	小野佳男・藤井啓史	商品戦略と意匠 カシオ・ペーパーウォッチ・ペラ
1987. 2	〃	平野拓夫	「21世紀意匠フォーラム」の結成—デザインの時代の新たな意匠保護制度を目指して—

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
1987.3	特許	砂川昭男	組物の意匠における疑問点
1987.3	A.I.P.P.I.	事務局訳	西独意匠法改正の要点と最近の動向
1987.3	特許懇 No. 132	加藤博富	(財) 日本陶磁器意匠センターの役割と活動状況
1987.3	"	福島紀安	技術と感性の調和による製品づくりをめざして
1987.3	"	羽鳥亘	家電業界における意匠保護の一断面
1987.3	"	畠豊彦	コラム 続・明治審決の無効理由
1987.3	発明	明上誠治	商品戦略と意匠 釣り具・リール〈シマノ〉
1987.4	"	石橋康道	" 全身用東芝スキャナT C-900S
1987.5	"	村崎徳一	" サイテックス〈トミー〉
1987.5	"	柏木博	パラドックスとしてのニセモノの存在
1987.5	特許懇 No. 133	緒方武松	(社) 日本家具デザインセンターの機能と役割
1987.5	"	鈴木利一	文具業界における模造行為の現状
1987.6	発明	杉浦俊作	商品戦略と意匠 資生堂ギア
1987.6	発明	平野拓夫	産業機器のデザイン 工業用コンプレッサーの開発事例から
1987.6	"	吉武賢次・飯島紳行	パッケージデザインと意匠登録についてほか
1987.6	特許管理	小島庸和	意匠の類否判断 ースノーボール事件ー
1987.7	特許懇 No. 134	石川正幸	意匠審査への挑戦 (上)
1987.7	特許懇 No. 135	"	" (下)
1987.7	"	藤木和雄	特実の審査を経験して
1987.7	特許・発明	意匠課	意匠登録出願の分割に関する意匠審査基準について
1987.7	発明	人林敏幸	商品戦略と意匠 オムロン電子体温計 けんおんくんシリーズ
1987.7	"	比良本高幸	商品戦略と意匠 パイオニア・カーステレオ「カロツェリア」
1987.7	"	土肥一史	(1) 意匠権設定登録前の専用実施者の地位と不正競争防止法上の保護の可能性 (2) 完全独占的通常実施権に基づく訴権 1
1987.8	特許・発明	意匠課	意匠新規性の喪失の例外に関する意匠審査基準について
1987.9	発明	シャープ(株) 総合デザイン本部 情報システム	商品戦略と意匠 ファッションナブル電卓
1987.9	特許・発明	意匠課	出願変更に関する意匠審査基準について
1987.9	特許研究	池端亨一	意匠保護のための米国著作権法改正案
1987.10	発明	飯田幹芳・武藤勝典	商品戦略と意匠 ブラザー「バステリア」
1987.11	"	鹿妻浩二	" CANONファミリーコピー
1987.11	特許懇 No. 136	佐藤文雄・川添不 美雄	対談・意匠とは何か
1987.11	"	坂下清	デザインCADの実用化に向けて
1987.11	"	池亀拓夫	1980年代後半にみる国際的デザインの潮流
1987.11	"	森田守	デザイン行政の現状
1987.11	"	内田好郁	情報官庁への脱皮に期待
1987.11	"	松村貞夫	意匠の特質を活かした制度改正を
1987.11	"	神谷牧	意匠の類似と創作の保護
1987.11	"	秋間昇	待たれる早期保護の実現
1987.11	"	峯唯夫	カンチューハイの迷い
1987.11	"	池端亨一	あるべき制度の姿を夢見る
1987.11	"	福迫眞一	意匠制度の役割
1987.11	工業所有権法研究 No. 95	森本敬司	意匠登録制度改革試論 ー21世紀に向けての新たな意匠登録を目指してー
1987.11	"	盛岡一夫	意匠法第3条第1項第3号と同条第2項との関係
1987.11	工業所有権法研究	専優美	A.I.P.P.I.・東京総会(1966年開催)の思い出ー意匠の定義についてー

発行年月日	工業所有権雑誌名	著者	テーマ
	No. 95		
1987. 11	特許管理	牛木理一	意匠審査制度の弊害と解決法
1987. 11	〃	川添不美雄	意匠審査制度について－現行意匠登録制度・見直しノート－
1987. 11	〃	染野啓子	意匠における相対的新規性概念
1987. 11	〃	岩田義治	工業デザインと意匠制度
1987. 11	〃	浜崎浩一	意匠の類否判断　－審決取消訴訟判決を中心として－
1987. 11	〃	設楽隆一	意匠権侵害訴訟について
1987. 11	〃	松尾和子	不正競争防止法のもとにおける意匠の保護
1987. 11	〃	高野義之	意匠制度に想う疑問と雑感
1987. 12	〃	大家重夫	印刷用文字書体保護の現状と問題点
1987. 12	〃	川井興二郎	企業における意匠戦略
1987. 12	発明	藤井健	商品戦略と意匠

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1988. 1 33(1)	A.I.P.P.I.	牛木理一	意匠・応用美術の保護 (I) -WIPOの専門家会議から-
5	5.	5	" 5
1988. 4 33(4)	"	"	" (IV) "
1988. 2 33(2)	A.I.P.P.I.	田倉整	(海外判例紹介) 瓶自体についての商標登録の可否 (英国) -「コカ・コーラ」瓶についての登録拒絶の事例-
1988. 4 34(1)	工業所有権法研究	古沢博	英国の「著作権, 意匠及び特許法案」及びその背景-インダストリアル・デザインの保護を中心として (意匠制度 100 周年特集-2-)
1988. 5 [85]	発明	瀧野秀雄訳	西ドイツ意匠法改正案 西ドイツ意匠法の改正について
1988. 5 [85]	"	満田重昭	判例評訳 49 煮炊具用蓋の意匠が引用意匠と主要部が共通である以上類似するとされた事例
1988. 6	特許管理	石原勝	類似意匠の意匠権の侵害が認められた事例
1988. 6 33(6)	A.I.P.P.I.	水野みな子	イギリス・新法案 (1988・3) に基づく意匠保護の状況
1988. 6 41(6)	特許	吉田清彦	「類似意匠」雑考 序-意匠法第 10 条第 1 項の「のみ」について
1988. 6 41(6)	"	水野清	玩具産業と意匠保護
1988. 7 41(7)	"	牛木理一	東京高裁の相反する意匠の類否判断-ある審決取消訴訟判決に思う
1988. 7 [140]	特許懇	森本敬司	大学・工業所有権講座紹介 (5) /東海大学デザイナーの卵達と知的所有権
1988. 9 [85]	発明	ヘンリー幸田	アメリカ知的所有権法案内 8 意匠特許の侵害判定基準
1988. 9 (6)	特許研究	満田重昭	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定は日本にとって有用か
1988. [1]	DESIGN PROTECT	伊藤隆夫	欧州意匠保護制度の現状
1988. [2]	"	財団法人日本機械 デザインセンター	デザイン保護団体紹介シリーズ 1 財団法人日本機械デザインセンター 設立の背景とその事業内容
1988. [2]	"	水野みな子	資料で探る意匠保護をとりまく国際状況
1988. [2]	"	宮滝恒雄	意匠制度 100 年をたどる
1989. 1. 5	特許ニュース	秋間哲子	意匠制度百年を振り返る
1989. 1. 5	"	斎藤瞭二・松村貞 夫・坂下清・満田 重昭・関口一雄	新春特集 意匠制度百周年記念特集 - (座談会) 学びの時代から日本の香りへ-
1989. 1	特許管理	海外意匠保護制度 調査団	海外意匠保護制度調査団概要報告
1989. 1 [86]	発明	宮滝恒雄	意匠制度 100 年のあゆみ
1989. 1 [86]	"	吉田文毅・壽美田 興市・野口瑠璃・ 星堃一彦	新春座談会 意匠制度 100 年に寄せて
1989. 1	特許管理	丸島儀一	意匠登録制度に関する運用面の改善について
1989. 2	"	牛木理一	公知意匠を参酌して登録意匠の要部を認定し非類似とされた事例
1989. 2	"	鈴木一元	意匠・モルタル注入器事件
1989. 2 [143]	特許懇	編集委員会	意匠制度 100 周年特集 意匠制度 100 周年記念講演要旨-21 世紀の意匠 制度のために
1989. 2 [143]	"	大岩増雄	意匠制度 100 周年特集 意匠制度 100 周年を迎えて
1989. 2 [143]	"	川添不美雄	"
1989. 2 [143]	"	山浦紘一	"
1989. 2 [143]	"	吉田文毅	"
1989. 2 [143]	"	斎藤瞭二	"
1989. 2 [143]	"	柴田勝隆	"
1989. 2 [143]	"	中島淳	"
1989. 2 [143]	"	池田和美	意匠制度 100 周年特集 (社) 日本デザイン保護協会の役割
1989. 2 [143]	"	伊勢孝俊	意匠制度 100 周年特集 「意匠制度 100 年の歩み」編纂に携わって

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1989. 2 [143]	〃	紋谷暢男	意匠制度 100 周年特集 意匠の未来を展望する (1) 意匠制度－著作権法との関係を中心に
1989. 2 [143]	〃	古沢博	〃 (2) 国際的視点からみたデザイン保護
1989. 2 [143]	〃	壽美田與市	〃 (3) デザインにおける創造活動の広がりと言匠保護
1989. 2 [143]	〃	佐藤安男	〃 (4) 企業から見たデザイン保護のあるべき姿
1989. 2 [86]	発明	永井義郎	意匠制度百年に寄せて 企業デザインの変化と言匠制度
1989. 2 [86]	〃	松本重敏	〃 「意匠」の保護と「意匠権」
1989. 2 [86]	〃	松本哲夫	〃 デザインの時代を迎えて
1989. 2 34(2)	A.I.P.P.I.	牛木理一	欧洲主要国における工業デザインの保護 (上)
1989. 3 34(3)	〃	〃	〃 (下)
1989. 3 42(3)	パテント	吉武賢次	デザイン模倣について (意匠特集)
1989. 3	特許管理	宮滝恒雄	意匠管理とデザイン契約
1989. 3 42(3)	パテント	宮田総一	意匠の登録請求の範囲-その記載を中心に (意匠特集)
1989. 3 42(3)	〃	石原勝	意匠の類似範囲について (意匠特集)
1989. 3 42(3)	〃	福迫真一	模様と形状について (意匠特集)
1989. 3 54(4)	日本法学	浜田治雄	意匠と図面に対する考察-意匠制度 100 周年にあたって知的財産権保護強化のための提言
1989. 4 42(4)	パテント	牛木理一	英国の新しいデザイン保護制度-上-
〃	〃	〃	〃 〃
1989. 6 42(6)	〃	〃	〃 -下-
1989. 5 [144]	特技懇	本多誠一	意匠審査資料と言匠情報の加工と利用について
1989. 5 35(1)	工業所有権法研究	川添不美雄	登録意匠の範囲考-登録意匠及びこれにのみ類似する意匠の範囲に属している意匠
1989. 6 42(6)	パテント	斎藤美晴	(社)日本デザイン保護協会について
1989. 7. 13	特許ニュース		社団法人日本デザイン保護協会の発足について
1989. 8. 18	特許ニュース		審決取消訴訟判決にみる類否判断の変遷 [1]
〃	〃	〃	〃 〃
1997. 5. 16	〃	〃	審決取消訴訟判決にみる類否判断の変遷 [111]
1989. 9	特許管理	大石實	意匠保護制度の強化についてのお願い
1989. 10	〃	Richard H. Stern・ソフトウェア委員会訳	米国意匠権法の下におけるコンピュータ・スクリーン表示等のユーザー・インターフェイスの保護 (その 1) -創作の奨励と実用物の自由とのバランス-
1989. 11. 20	特許ニュース		〃無体財産の評価意匠公報発行前の侵害行為とその過失責任-ねじ切り盤事件-<名古屋地裁>
1989. 11 42(11)	パテント	田中宏	-昭和 51 年 (ワ) 第 2723 号, 昭和 54 年 12 月 17 日判決言渡-
1989. 12. 5	特許ニュース		意匠の属性-可視美(意匠法第 2 条の美感について)
			無体財産の評価 意匠権の形式的移転と真の権利者-包装用袋事件-<京都地裁> -昭和 56 年 (ワ) 第 1864 号, 昭和 60 年 8 月 30 日判決-[43]
1989. 12	特許管理	Richard H. Stern・ソフトウェア委員会訳	米国意匠権法の下におけるコンピュータ・スクリーン表示等のユーザー・インターフェイスの保護 (その 2) -創作の奨励と実用物の自由とのバランス-
1989. [3]	DESIGN PROTECT	水野みな子	資料で探る意匠をとりまく国際状況
〃	〃	〃	〃
1989. [6]	〃	〃	〃

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1989. [3]	〃	宮滝恒雄	意匠制度 100 年をたどる②
〃	〃	〃	〃
1989. [7]	〃	〃	⑥
1989. [3]	〃	財団法人生活用品 振興センター	デザイン保護団体紹介シリーズ 2 財団法人生活用品振興センター設 立の背景とその事業案内
1989. [4]	〃	社団法人日本家具 デザインセンター	〃 3 社団法人日本家具デザインセンタ ー 設立の背景とその事業内容
1989. [5]	〃	財団法人日本陶磁 器意匠センター	〃 4 財団法人日本陶磁器意匠センター 設立の背景とその事業内容
1989. [6]	〃	日本染織意匠保護 協会	〃 5 日本染織意匠保護協会 設立の背景 とその事業内容
1989. [7]	〃	日本自転車工業会	〃 6 日本自転車工業会 設立の背景とそ の事業内容
1989. [6]	DESIGN PROTECT	山本哲也	米国の意匠保護をめぐる最近の動向
1989. [7]	〃	朝倉悟	意匠の表現手段をめぐって
1989. [7]	〃	宮滝恒雄	デザインの先創作の立証に有効なフランスのソロー封筒制度
1989. [7]	〃	足立光夫	意匠制度検討に関する中間報告について
1990. 1 35(1)	A.I.P.P.I.	Charles W. Saber 著, 藤野仁三訳	製品デザインの商標保護の可能性
1990. 1 43(1)	パテント	特許庁審査第一部 意匠課	パリ条約による優先権主張の手続に関する意匠審査基準について
1990. 1 [87]	発明	播磨良承	判例評訳 61 衣装類否の対比観察に一定の距離を必要とするかまた類 否判断は一般需要者の立場から美的印象を判断すべきか
1990. 2	特許管理	岡本昭二	意匠における要部と類否判断「かに風味かまぼこ事件」
1990. 2 [87]	発明	竹田稔	工業所有権実務講座 4 意匠の類否について—その 1—
1990. 2 43(2)	パテント	特許庁意匠課	意匠制度検討に関する中間報告について—意匠登録制度の現状と課題, 今後のあり方
1990. 3	特許管理	恩田博宣	キュービー事件
1990. 3 (9)	特許研究	松尾和子	意匠の保護—意匠制度の改革について—
1990. 3 (9)	〃	染野啓子	偽「ルイ・ヴィトン」事件—商標の意匠的使用—
1990. 3 [87]	発明	竹田稔	工業所有権実務講座 5 意匠の類否について—その 2—
1990. 4. 14	特許ニュース		図解判例シリーズ 均等論の適用についてほぼ同じ意匠について類否 判断が分かれた事例 (1) —粘着テープホルダー事件—[123]
1990. 4 [150]	特技懇	森本敬司	特集 意匠制度の諸課題 1. 意匠登録制度検討における留意点
1990. 4 [150]	〃	朝倉悟	〃 2. 出願意匠の表現とその設定をめぐっての疑 問
1990. 4 [150]	〃	梅澤修	〃 3. 「願書及び添付図面」の記載不備について 裁判例を手がかりにして
1990. 4 [150]	〃	水野みな子	〃 4. 各国における意匠の表現
1990. 4 [150]	〃	宮田総一	〃 5. 意匠の明確化
1990. 4 [150]	〃	斎藤忠男	〃 6. 意匠制度に思うこと 創作者の立場から
1990. 4 [150]	〃	石川正幸	〃 7. 意匠審査への挑戦 (その 2)
1990. 4 [150]	〃	藤木和雄	〃 8. タイプフェイスの創作と保護
1990. 4 [150]	〃	吉田親司	〃 9. システムデザインの保護
1990. 4 [150]	〃	高橋憲一	〃 10. 欧米意匠保護とその出願手続きの現状
1990. 4 [150]	〃	森則雄	〃 11. アジアの意匠保護制度
1990. 4 [150]	〃	須田紳	〃 12. Dターム開発について
1990. 4 [150]	〃	原田雅美	〃 13. 意匠機械検索システムにおけるデータの

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1990.4 [150]	〃	本田憲一	作成の現状と今後の課題 〃 14. インターフェイスと意匠機械検索システム
1990.4	特許管理	牛木理一	引用意匠が周知でないと意匠法3条2項が適用されなかった事例
1990.4 [87]	発明	半田正夫	判例評訳 62 写真植字機用文字盤に搭載する目的で作成された書体について、著作権の保護の対象となる著作物に当たらないとされた事例
1990.5.12	特許ニュース		函解判例シリーズ 均等論の適用についてほぼ同じ意匠について類否判断が分かれた事例 (2) -粘着テープホルダー事件-[124]
1990.6.2・30	〃		〃 (3~4) 〃 [125~126]
1990.7.21	〃		〃 (5) 〃 [127]
1990.8.4	〃		〃 (6・完) 〃 [128]
1990.5 43(5)	特許管理	牛木理一	「意匠制度検討に関する中間報告」を読んで-空白の1年間をどうするか
1990.6.13・20・27	特許ニュース		意匠権侵害禁止等請求事件(かわら事件)(原告:積水化学工業株式会社, 被告:大和ストレート株式会社) <大阪地裁> -昭和63年(ワ)第2485号, 平成2年3月6日判決言渡-[1~3] 〃 [4~5・完]
1990.7.4・5	〃		〃 [4~5・完]
1990.6 43(6)	特許管理	洪載日	韓国商標法及び意匠法の改正について
1990.7 [152]	特許懇	佐藤恵太	特集 米国特許制度200周年 特別寄稿 デザインの法的保護
1990.7	特許管理	西教良扶	公知形態を含む登録意匠の類否判断 パリケード用パイプ支持脚事件
1990.7.26	特許ニュース		審決取消請求事件(額縁事件)(原告・請求人:株式会社サン美術工芸, 被告・意匠権者:オリジン工業株式会社) <東京高裁> -昭和63年(行ケ)第250号, 平成元年4月27日判決言渡-[上] 〃 [下]
1990.8.9	〃		〃 [下]
1990.8	特許管理		外国特許ニュース(国際委員会) 米国 下院の司法小委員会における工業デザイン保護法案に関する討議内容
1990.9 [153]	特許懇	大瀬戸豪志	特別寄稿 西ドイツ意匠法について
1990.10	特許管理	久々湊暁夫・酒井麻子・森要・平尾百佳	ソニーにおけるグローバルローライゼーションと商標・意匠戦略
1990.10(9)	特許研究	満田重昭	最近の欧州における意匠保護の動向について
1990.11 [154]	特許懇	池田和美	関連団体シリーズ③ 社団法人日本デザイン保護協会紹介
1990.11 [87]	発明	千野直邦	判例評訳 66 「動書」が美術の範囲に属する書の著作物と認められ、その字体に類似する看板文字の字体について、書の複製権は及ばないとされた事例
1990.11	特許管理	盛岡一夫	知育玩具の著作物性
1990. [8]	DESIGN PROTECT	大塚茂	東南アジア諸国におけるデザイン保護と問題点
1990. [8]	〃	水野みな子	資料で探る意匠をとりまく国際状況
〃	〃	〃	〃
1990. [10]	〃	〃	〃
1990. [8]	〃	宮滝恒雄	意匠制度100年をたどる⑦
〃	〃	〃	〃 〃
1990. [11]	〃	〃	〃 ⑩
1990. [8]	〃	神奈川県工芸産業振興協会	デザイン保護団体紹介シリーズ 7 神奈川県工芸産業振興協会 設立の背景とその事業内容
1990. [9]	〃	日本プラスチック日用品工業組合事務理事中村貫一	〃 8 日本プラスチック日用品工業組合 設立の背景とその事業案内
1990. [10]	〃	北海道工芸意匠考	〃 9 北海道工芸意匠考案保護審査会設

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1990. [17]	著作権研究	案保護審議会 馬場巖	立の背景とその事業案内 応用美術の法的構成
1991.1 [88]	発明	筒井豊・松本武彦	知的所有権実務シート デザイン委託契約 (上)
1991.2 [88]	〃	〃	知的所有権実務シート2 デザイン委託契約 (下)
1991.2.7	特許ニュース	宮滝恒雄	意匠権を考える「意匠の特徴を文章化する」(1) [1]
1991.4.9	〃	〃	〃
1991.7.4	〃	〃	〃 (3) [3]
1991.3.6・13	〃	〃	木目化粧紙発行差止等請求事件(木目化粧紙事件)(原告:大日本印刷株式会社, 被告:竹林商事株式会社) <東京地裁> -昭和60年(ワ)第1527号, 平成2年7月20日判決言渡-[上・下]-
1991.3 [88]	発明	生駒正文	判例評訳 68 意匠登録商品製造販売禁止等請求事件
1991.3 (11)	特許研究	緒方康二	平山英三と意匠審査
1991.3	特許管理	〃	外国特許ニュース(国際委員会) 米国 大統領はソフトウェアの賃貸, 構造物及び芸術家の権利に関する著作物法の法案にサインをした
1991.4.18	特許ニュース	満田重昭	創刊30周年記念寄稿論文「意匠制度の現状と意匠保護の在り方」
1991.4 36(4)	A.I.P.P.I.	牛木理一	意匠の国際的保護の改善-議題108について-
1991.5 36(5)	〃	William T. Fryer III, 水野みな子訳	デザインの使用者が勧める国内法の改正, ECのアプローチ及びハーモ ナイゼーションの戦略: デザイン保護についてのドイツ連邦共和国の 調査
1991.5	特許管理	伊藤晃	意匠の類似判断 鉄骨用吊り足場事件
1991.5 [157]	特技懇	満田重昭・意匠問 題特別委員会	特別委員会報告 デザイン保護体制の国際的潮流
1991.6	特許管理	吉澤博	複数の意匠を包含する意匠登録出願
1991.6 44(6)	パテント	鷹取政信	ヨーロッパ共同体意匠法案
1991.7 [158]	特技懇	森本敬司	意匠の国際寄託に関するヘグ協定の発展のための第1回専門家委員 会に参加して
1991.9 36(9)	A.I.P.P.I.	Willi chickedanz・ 佐藤明子訳, 鈴木 弘夫監訳	ドイツにおける文字, 数字, 暗示的な語に対する商標の保護
1991.9 36(9)	〃	松居祥二・牛木理 一・加藤恒久・高 月猛・本橋正雄・ 大楽光江	東京総会議題に対する日本部会の意見 議題Q108:意匠及びひな形の国 際的保護の改善
1991.9 [159]	特技懇	内田好郁	特集 意匠の国際的保護の動向と我が国意匠制度の未来 制度利用者 からみた望まれる意匠制度とは
1991.9 [159]	〃	佐藤恵太	〃 米国におけ るデザイン保護の新たな動き
1991.9 [159]	〃	原田雅美	〃 デザイン情 報施策の将来
1991.9 [159]	〃	藤木和雄	〃 意匠制度の 見直しの方向と国際化
1991.9 [159]	〃	満田重昭	〃 欧州におけ る意匠保護の動向
1991.9 [159]	〃	宮滝恒雄	〃 判決を考え る「天井用照明灯事件」
1991.9 44(9)	パテント	牛木理一	意匠の類似について-意匠権侵害論序説-1-
1991.AUT [8]	知財研フォーラム	〃	特集2 「欧米の立体商標・サービスマーク等の保護にする基礎調査
1991.10	特許管理	Daniel Q. Greif	グローバル企業における商標及び意匠の保護とその対策

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1991. 10	〃	加藤恒久	意匠における色彩と文字
1991. 10	〃	笹川徹	ペンてるにおける意匠・商標侵害事件と管理上の留意点
1991. 10	〃	畑中哲夫・藤本博亮	象印マホービンにおける商標・意匠模倣事例とその対策
1991. 10 44(10)	特許研究	牛木理一	意匠の類似について-意匠権侵害論序説-2-
1991. 10 44(10)	〃	川添不美雄	登録意匠及びこれに類似する意匠の範囲についての見解-文章及び図面により現した意匠と実施物又は写真等により現した意匠との異同
1991. 10 37(1)	工業所有権法研究	佐藤恵太	紹介・EC統一デザイン規則に関するグリーンペーパーについて
1991. 10 (12)	特許研究	大瀬戸豪志	意匠・デザイン保護の新たな潮流-イギリス法とMP草案との比較-
1991. 11	特許管理	Marianne Levin	欧州における意匠の保護-現状と将来の展望-
1991. 11 36(11)	A.I.P.P.I.	牛木理一	ECにおけるデザインの法的保護に関する報告書
1991. 12 44(12)	特許研究	弁理士会 意匠委員会	意匠図面の話
1991. [13]	DESIGN PROTECT	大塚茂	WIPO工業デザイン・シンポジウムの意義とデザイン保護の問題
1991. [15]	〃	クリスチャン・フェルナー	英国のデザイン法 クリスチャン・フェルナー女史講演会
1991. [12]	〃	水野みな子	資料で探る意匠をとりまく国際状況
1991. [14]	〃	〃	〃
1991. [16]	〃	〃	英国における意匠保護 2
1991. [12]	〃	宮滝恒雄	意匠制度 100年をたどる⑩
〃	〃	〃	〃
1991. [15]	〃	〃	〃 ⑭
1991. [13]	〃	満田重昭	マックスプランク研究所の欧州意匠法草案について
〃	〃	〃	〃
1991. [15]	〃	〃	〃 3
1991. [15]	〃	佐藤恵太	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定改正の動向
1991. [16]	〃	〃	EC統一デザイン規則に関するグリーンペーパーについて
1991. [16]	〃	〃	早期保護すべき意匠及び保護のあり方に関するアンケートについて
1992. 1. 8・16	特許ニュース		意匠権侵害差止請求控訴事件(フェンス事件)(控訴人:朝日スチール工業株式会社,被控訴人:株式会社日本パーツセンター) <名古屋高裁>-平成平成2年(ネ)第76号(原審:<金沢地裁>昭和63年(ワ)第29号),平成3年7月10日判決言渡-[上・下]
1992. 3. 2	〃		主要審決全文紹介・審決のポイント 拒絶査定に対する審判事件(意匠1)(請求人:タカヤマ金属工業株式会社)-昭和63年第6224号,平成2年6月28日審決-
1992. 3. 23・24	〃		木目化粧紙発行差止等請求控訴事件(木目化粧紙事件)(控訴人(原告):大日本印刷株式会社,被控訴人(被告):竹林商事株式会社) <東京高裁>-平成2年(ネ)第2733号(原審:<東京地裁>-昭和60年(ワ)第1527号),平成3年12月17日判決言渡-[上・下]
1992. 3	特許管理	河野愛	木目化粧紙の原画が著作物でないとされた事例
1992. 3 (13)	特許研究	古沢博	意匠の分割出願についての最高裁判決
1992. 4. 27	特許ニュース		審決取消請求事件(社名灯事件)(原告(意匠権者):工藤武重,被告(審判請求人):株式会社武内工業所) <東京高裁>-平成3年(行ケ)第105号,平成4年1月30日判決言渡-[上]
1992. 5. 7	〃		〃 [下]
1992. 4	特許管理	石原勝	類似意匠登録出願に対する第3の意匠の先願の地位について
1992. 4	特許管理	水野清	台湾における特許・意匠の出願事務
1992. 4 37(2)	工業所有権法研究	川添不美雄	登録意匠の範囲に属しているもの-完成品として創作されたものと,そのものを改変して完成品として創作されたものにおける類似する意

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1992. 6 [89]	発明	長谷川俊明・國廣正	匠の範囲考 米国最新知的財産権判例紹介 3 特許を取得していないデザインの法的保護
1992. 8 45(8)	パテント	牛木理一	インダストリアルデザインは著作権法によって保護されるか (意匠<特集>)
1992. 8 45(8)	〃	川井興二郎	企業における意匠管理 (意匠<特集>)
1992. 8 45(8)	〃	川添不美雄	意匠-図面等により表現した物 (意匠<特集>)
1992. 8 45(8)	〃	藤本昇	意匠の非類似について-出願系 (意匠<特集>)
1992. 8 45(8)	〃	〃	意匠についての座談会-意匠制度へのアプローチ (意匠<特集>)
1992. 8 45(8)	〃	満田重昭	国際的視野から見た意匠保護法制の潮流 (意匠<特集>)
1992. 10. 16	特許ニュース	福島紀安	意匠特集 1 模倣品とその対応事例について
1992. 10 (14)	特許研究	田村善之	他人の商品のデッド・コピーと不法行為の成否-木目化粧紙事件-
1992. 11. 17	特許ニュース	畠豊彦	意匠特集 2 『意匠権侵害差止等が認容された判決』紹介
1992. 11 [166]	特技懇	内田好郁	意匠特集 制度利用者からみた意匠の権利範囲の明確化
1992. 11 [166]	〃	梅澤修	〃 判決例からみた意匠法第3条第2項
1992. 11 [166]	〃	畠豊彦	〃 意匠権の明確化に関する判決紹介
1992. 11 [166]	〃	日高一樹	〃 寄稿 中小製造業と意匠管理
1992. 11 [166]	〃	平野聖	〃 意匠公報に見るデザイン開発
1992. 11 [166]	〃	森田守	〃 望まれる意匠制度の方向に関する一考察
1992. 12. 1	特許ニュース	水野清	意匠特集 3 玩具分野におけるデザイン保護と模倣品対策
1992. 12 37(3)	工業所有権法研究	意匠判例研究会	視力測定車の意匠についての類否判断-内部形状の評価を巡って(意匠関連事件ファイル1-)
1992. 12 37(3)	〃	大瀬戸豪志	「ヨーロッパ意匠法」に関するマックス・プランク草案について
1992. (19)	著作権研究	佐野文一郎	応用美術の問題(基調講演)(応用美術・デザインと著作権法<シンポジウム>)
1992. (19)	〃	松井正道他	パネルディスカッション(応用美術・デザインと著作権法<シンポジウム>)
1992. [17]	DESIGN PROTECT	宮滝恒雄	意匠制度 100 年をたどる 15
〃	〃	〃	〃 〃
1992. [19]	〃	〃	〃 〃 17
1992. [21]	〃	〃	〃 〃 18
1992. [18]	〃	佐藤恵太	海外デザイン保護法事情 1
1992. [19]	〃	〃	〃 〃 2
1992. [21]	〃	〃	〃 〃 3
1992. [18]	〃	水野みな子	資料で探る意匠をとりまく国際状況 英国における意匠保護 3
1992. [17]	〃	佐藤恵太	仮説 米国法案「1991年デザイン革新・技法」HR1790 of 102 Congress
1992. [17]	〃	〃	意匠国際登録条約草案について ヘーグ協定改正のための第2回専門家会合における討議予定内容
1992. [19]	〃	〃	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定改正の動向
1992. [21]	〃	意匠翻訳研究会	米国デザイン保護法案に関する公聴会について
1992. [21]	〃	佐藤恵太	文字と意匠 意匠研究第1テーマ
1992. [20]	〃	〃	工業デザインの国際登録に関する条約草案 WIPO 国際事務局作成
1992. [20]	〃	〃	工業デザインの国際寄託に関するヘーグ協定の発展に関する専門家委員会 第2回会合 1992. 4. 27~1992. 4. 30
1993. 1. 5	特許ニュース	池田和美・岡部正弘、坂口登祺雄・永井義郎・山本哲也・嶋本久寿弥太	新年特別企画座談会-意匠制度のルネッサンス-

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1993.4 [90]	発明	田倉整	知的所有権案内13—訴訟事例を通じて道しるべを探る— 商標・意匠における類否—誰の立場で判断するか
1993.4 [90]	〃		アートサロン 平野拓夫 (デザイナー)
1993.5.13・14	特許ニュース		審決取消請求事件 (椅子事件) (原告:タカノ株式会社, 被告:特許庁長官) <東京高裁> —平成4年(行ケ)第67号,平成4年9月29日判決言渡— [上・下]
1993.5	特許管理	牛木理一	独創的デザインの模倣に不法行為の成立が肯定された事例
1993.5	〃	村林隆一	不正競争防止法第1条第1項第1号の要件 意匠の類似範囲
1993.5 38(5)	A.I.P.P.I.	佐藤恵太	インダストリアルデザイン国際登録条約案改訂版について—第3回ヘーグ協定改正に関するWIPO専門家会合への日本の対応—
1993.6 38(1)	工業所有権法研究	意匠判例研究会	意匠を主とする「職務創作」の「対価」—「仮の実施料率」×「仮の年間平均売り上げ益」×「仮の実施許諾期間」×「貢献度」=「対価」(意匠関連事件ファイル2-)
1993.6 46(6)	パテント	牛木理一	新不正競争防止法と意匠の保護—意匠法への挑戦
1993.7 46(7)	〃	鈴木次郎	最近の判例にみる商標法,意匠法,不正競争防止法の解釈適用に関する考察-1-「商標の類否」と「不正競争防止法における広義の混同(特に,表示の類似性)」
1993.8 [90]	発明	山田恒夫	判例評訳73 職務上創作,考案した意匠,実用新案に基づく対価の支払いについて (補償金請求事件)
1993.9.28・29	特許ニュース		意匠権侵害差止請求事件(端子金具事件)(原告:コロナ産業株式会社, 被告:株式会社ドガ) <東京地裁> —平成3年(ワ)第7321号,平成5年4月14日判決言渡— [上・下]
1993.10 (16)	特許研究	斎藤瞭二	登録意匠の保護範囲—意匠権侵害事件における類否判断の構造—
1993.11 38(3)	工業所有権法研究	意匠判例研究会	意匠の類否判断と物品としての機能—傍論として展開された類否判断への疑問 [含 判決全文] (意匠関連事件ファイル3-)
1993. [22]	DESIGN PROTECT	小林裕和	グラフィカル・ユーザ・インターフェイスの保護の動向 1
〃	〃	〃	〃
1993. [25]	〃	〃	〃 4
1993. [22]	〃	宮滝恒雄	意匠制度100年をたどる 19
1993. [22]	〃	水野みな子	資料で探る意匠保護をとりまく国際状況 動きつつあるヘーグ協定と日本
1993. [23]	〃	土肥一史	EC統一意匠制度の進捗状況 1992. 2. 25/26 公聴会報告
1993. [23]	〃	佐藤恵太	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定改正の動向 3
1993. [24]	〃	茶園成樹	公報への掲載と意匠法4条2項の適用
1993. [25]	〃	CliveThorne・意匠 翻訳研究会	著作権の封じ込め:ビッグ・フェンダー(養豚用囲い)と英国におけるデザイン権保護
1993. [25]	〃	意匠翻訳研究会	ビッグ・フェンダー事件 判決 C&H Engineering vs F Kluczcic&Sons Ltd.
1993. [26]	〃		工業デザインの国際寄託に関するヘーグ協定の改正協定草案 WIPO 国際事務局作成
1993. [26]	〃		工業デザインの国際寄託に関するヘーグ協定の発展に関する専門家委員会 第3回会合 1993. 4. 26~1993. 4. 30
1994.1.5	特許ニュース	石田正泰・近藤恵 嗣・玉井克哉・石 井康之	新春特集:改正不正競争防止法の施行へ向けて—改正法の視点と今後の展開を語る—
1994.3	特許管理	石原勝	正倉院宝物の復元織物地における商品表示性と意匠創作性
1994.3 39(3)	A.I.P.P.I.	内田好郁	ヘーグ協定改正案の問題点と成立への期待 (I)
1994.3 [174]	特技懇	梅澤修	特集 形態の保護—実態と課題,そして将来の可能性を探る— 意匠の

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1994.3 [174]	"	宮滝恒雄	類否判断の基本的考え方 " 類似商
1994.3 [174]	"	森要	品と意匠権 " 商品形
1994.3 [174]	"	吉田親司	態の特徴の模倣(デッドコピー)行為の規制について " 中国経
1994.3 [174]	"	特技懇意匠問題特 別委員会	済圏における意匠保護制度 " 意匠関
1994.3 [174]	"	草竹杉晃	係雑誌論文リスト " 企業経
1994.3 [174]	"	栗原一雄	営と意匠の活用 草竹コンクリート工業(土木ブロック)におけるデザ イン戦略 " 5
1994.3 [174]	"	小平和男	" コマツ(建設機械)におけるデザイン戦略 " 6
1994.4 39(4)	A.I.P.P.I.	内田好郁	" シーケーディ(産業機械)におけるデザイン戦略 " 7
1994.5 39(5)	"	"	へーグ協定改正案の問題点と成立への期待(II) " (III)
1994.5	特許管理	青柳吟子	意匠登録を受ける権利の侵害による不法行為の成立を認めた事例
1994.9 [91]	発明	神谷巖	知的所有権判例ニュース 本意匠, 類似意匠と公知意匠の関係
1994.9 39(9)	A.I.P.P.I.	則近憲佑・大楽光江	AIPPI コペンハーゲン執行委員会報告 議題 108: 意匠(デザインおよび モデル)の国際的保護の改善
1994.9 47(9)	パテント	峯唯夫	商標の意匠的使用態様と商標権の行使-ルイ・ヴィトン判決を中心とし て
1994.10 47(10)	"	牛木理一	中間に介入する他人の意匠に類似する類似意匠の登録の可否-最近の 高裁判決を考える-1-
1994.12 47(12)	"	"	完成品に組み込まれた部品意匠と意匠権侵害- " -2- 出願意匠を「容易に創作できた」ものと判断する基準- " -3-
1994.11	特許管理	藤本昇	ボートの意匠事件
1994. [27]	DESIGN PROTECT	小林裕和	グラフィカル・ユーザ・インターフェイスの保護の動向 5
1994. [28]	"	"	" 6
1994. [27]	"	峰唯夫	意匠法第4条における意匠の同一について-意匠研究会第3テーマ-
1994. [28]	"	佐藤恵太	意匠の国際寄託に関するへーグ協定改正の動向4-1994年その1-
1995.2 34(11)[407]	コピライト	三浦正広	Window'95 ファッション・デザインの保護と著作権
1995.2 [92]	発明	水谷直樹	知的所有権判例ニュース 商品形態が商品の技術的機能によって決定 される商品に対する不正競争防止法による保護の可否を判断した事例
1995.3 (19)	特許研究	古沢博	類似意匠の登録要件-東京高裁判決をめぐって-
1995.3 (19)	"	川添不美雄	美術の著作物の保護考-意匠法により保護されない意匠-
1995.3 48(3)	パテント	峯唯夫	デザイン保護雑感
1995.5 48(5)	"	牛木理一	意匠権侵害訴訟における登録無効の判断(第2回知的所有権誌上研究 発表会)
1995.5 48(5)	"	外川英明	不正競争防止法上の商品形態の模倣規制と意匠の類否判断(")
1995.6 [181]	特技懇	鈴木公明	懸賞論文選考結果発表 情報化社会における意匠行政の課題
1995.8 48(8)	パテント	牛木理一	意匠権侵害訴訟における登録無効の判断(第2回知的所有権誌上研究 発表会-質疑応答の部)
1995.8 48(8)	"	"	不正競争防止法上の商品形態の模倣規制と意匠の類否判断(")
1995.9.13・21	特許ニュース		魅力ある意匠制度の確立へ向けて 「意匠制度ラウンドテーブル」報告 について [1~2]

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1995. 10. 3・18・26	〃		〃 [3～5・完]
1995. 9 48(9)	パテント	佐藤恵太	意匠の法的保護と文化の違い-ヘーグ協定専門家委員会に出席して
1995. 9 40(9)	A.I.P.P.I.	牛木理一	第 36 回 AIPPI モントリオール総会議題報告 議題 108: 意匠の国際的保護の改善
1995. 9 (20)	特許研究	古沢博	類似意匠の登録要件についての最高裁判決
1995. 10 [92]	発明	佐藤恵太	意匠の国際登録の将来 WIPO のヘーグ協定改正アクトに日本は参加できるか
1995. 11 48(11)	パテント	牛木理一	日本の意匠保護制度のあり方
1995. 12 [92]	発明	佐藤恵太	判例で考える意匠法 2
1995. 12 48(12)	パテント	牛木理一	立体商標制度の導入について (ミニ特集: 新実用新案制度その後)
1995. [30]	DESIGN PROTECT	森田守	デザインとその法制度 1
〃	〃	〃	〃 〃
1995. [32]	〃	〃	〃 3
1995. [29]	〃	小林裕和	グラフィカル・ユーザ・インターフェイスの保護の動向 7
1995. [29]	〃	佐藤恵太	GATT・TRIP 合意における意匠の保護
1995. [30]	〃	リチャード・C. ワイルダー	米国におけるデザイン保護の現状
1995. [32]	〃	坂田孝二	デザイン契約の実務 1
1995. [32]	〃	佐藤恵太	アイコンのデザインパテント登録に関する USPTO 審査基準案について
1995. [32]	〃	佐藤恵太・田邊隆	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定改正の現状 5
1996. 2 41(2)	A.I.P.P.I.	Prof. Dr. Willem A. Hoyug 著, 事務局訳	ひとつの驚くべき判決-BBS アルミホイール事件の東京高裁判決
1996. 4. 5・10・16	特許ニュース		意匠侵害差止等請求事件 (ブーゲンビリア事件) (原告: 阪和工材株式会社, 被告: 大生産業株式会社) -平成 6 年 (ワ) 第 60 号, 平成 7 年 10 月 31 日判決言渡- [上・中・下]
1996. 4 [186]	特技懇	Aaron Marcus	意匠特集 グラフィカル・ユーザ・インターフェイスをめぐる最新動向 G U I の法的保護の必要性 ユーザ・インターフェイス・デザインの知的財産権問題
1996. 4 [186]	〃	楠井洋一	意匠特集 G U I の標準化の動向 グラフィカル・ユーザ・インターフェイスの国際標準化動向
1996. 4 [186]	〃	佐藤恵太	意匠特集 G U I の法的保護 (米国) アメリカ合衆国憲法におけるアイコンのデザイン・パテントの可否 議論の現状と日本法への示唆
1996. 4 [186]	〃	永芳太郎	意匠特集 G U I (未保護デザイン) と意匠制度 物品を離れたデザインの法的保護
1996. 4 [93]	発明	佐藤恵太	判例で考える意匠法 3
1996. 4 41(4)	A.I.P.P.I.	徐大錫	韓国産業財産権法中改正法律案内(特許・実用・意匠 1996. 7. 1. 施行, 商標 1996. 1. 1. 施行)
1996. 4 49(4)	パテント	峯唯夫	立体商標の導入と商標の使用 (特集 商標法)
1996. 5. 28	特許ニュース	梅澤修	主要審決全文紹介・審決のポイント (意匠 12) (登録無効審判事件-請求人: クローバー株式会社, 被請求人: キハラ製図機産業株式会社) -平成 3 年第 2569 号, 平成 6 年 6 月 29 日判決言渡- [上]
1996. 5. 29	特許ニュース	梅澤修	〃 (「定規」事件類似意匠の冒認出願) [下]
1996. 5 41(5)	A.I.P.P.I.	MarianneLevin 著, 牛木理一訳	インダストリアルデザインの国際寄託に関するヘーグ協定の発展についての第 5 回専門家委員会の報告-議題 108 に関連して
1996. 5 49(5)	パテント	牛木理一	立体商標登録制度への疑問 (特集 第 3 回知的所有権誌上研究発表会)
1996. 6 41(6)	A.I.P.P.I.	橋爪健	オーストラリア 1995 年商標法と新しい種類の商標-音響商標, においの商標, 立体商標, アメリカ合衆国判例との関連
1996. 6 39(1)	工業所有権法研究		自己の登録意匠を本意匠とする類似意匠と該本意匠の出願後, 類似意

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1996. 7 49(7)	パテント	牛木理一	匠の出願前に発生した第三の意匠との法的関係を判示した事例-最高裁判所(平成3年(行ツ)第139号 審決取消請求上告事件)平成7.2.24. 判決言渡
1996. 7 [93]	発明	佐藤恵太	意匠法の存続性と改善-ある意匠法改正論に対して
1996. 7 29(7)	通産ジャーナル	伊東順二	判例で考える意匠法4
1996. 7 41(7)	A.I.P.P.I	山口洋一郎	共生の地球-環境デザインの新世紀へ向けて(特集 21世紀国際博覧会の開催に向けて)
1996. 7 46(7)	知財管理	日本知的財産協会 意匠委員会第2小 委員会	知的所有権関連の動向-米国の最近の知的財産権の動向-特許法等を改正する総合法案, 均等論に関するヒューズ・エアクラフト判決, レメルソン特許の執行を認めない判決, マイコン意匠登録基準, プロセス・パテント祖父条項の解釈
1996. 8 [93]	発明	佐藤恵太	EU 意匠法案について(欧州共同体意匠法案)
1996. 10 49(10)	パテント	牛木理一	判例で考える意匠法5
1996. 12 49(12)	〃	〃	デザイン保護と3つのアプローチ
1996. 12 [93]	発明	佐藤恵太	意匠出願と早期公開制度について-意匠法改正の問題点(1)
1996. 12 46(12)	知財管理		判例で考える意匠法6
1996. WIN [24]	知財研フォーラム	佐藤恵太	判例研究(No. 204)形状及び色彩に差異があるとして意匠の類似を否定した事例(東京高裁判決平成7.9.26)
1996. WIN [24]	知財研フォーラム	川瀬幹夫	意匠制度の現状と課題
1996. [33]	DESIGN PROTECT	坂田孝二	あるべき意匠法の姿「企業からみて, 一個人として」
〃	〃	〃	デザイン契約の実務 2
1996. [35]	〃	〃	〃 〃 4
1996. [33]	〃	森田守	デザインとその法制度 4
〃	〃	〃	〃 〃 〃
1996. [35]	〃	〃	〃 〃 6
1996. [33]	〃	佐藤恵太	アイコンのデザインパテント登録に関する USPTO 審査基準(確定)について
1996. [34]	〃	〃	試訳 デザインの法的保護に関する欧州議会及び閣僚理事会指令 修正提案
1996. [34]	〃	〃	EU デザイン保護制度と自動車の補修部品
1996. [35]	〃	松尾和子	「天井用埋込灯事件」の研究
1996. [35]	〃	〃	速報: EU デザイン指令案審議のその後
1997. 1 50(1)	パテント	牛木理一	類似意匠登録制度の見直しについて-意匠法改正の問題点(2)
1997. 2. 26	特許ニュース		不正競争防止法に基づく差止等請求事件(原告: ユーシー産業株式会社, 被告: 因幡電気産業株式会社(ドレンハウス事件) <大阪地裁> -平成6年(ワ)第12186号, 平成8年11月28日判決言渡-
1997. 2 50(2)	パテント	牛木理一	「その他」の重要問題を論ず-意匠法改正の問題点(3)
1997. 2 50(2)	パテント	森田守	デザインの保護と意匠法改正の気運
1997. 2 42(2)	A.I.P.P.I	張竜植	外国の法制 韓国意匠法の改正
1997. 2 50(2)	パテント	平尾正樹	本意匠消滅後の類似意匠登録が認められた行政事件取消訴訟判決
1997. 3. 3・4・6	特許ニュース		意匠権差止請求事件(原告: 株式会社神戸製鋼所, 被告株式会社加藤製作所)(クレーン事件) <東京地裁> -平成5年(ワ)第3966号, 平成9年1月24日判決言渡- [上, 中, 下]
1997. 3. 17	〃	〃	不正競争行為差止等請求事件(原告: 有限会社ミュキ工芸, 被告: 株式会社げんよう)(キーホルダー「ドラゴン・ソード」事件) <東京地裁>

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1997.3 50(3) 1997.3 [94] 1997.4.1・8・10	パテント 発明 特許ニュース	牛木理一 佐藤恵太	＞平成7年(ワ)第11102号,平成8年12月25日判決言渡ー テキスタイルデザインの法的保護-意匠法改正の問題点(4) 判例で考える意匠法7 意匠権侵害行為差止請求事件(原告:株式会社久宝プラスチック製作 所,被告:キンシ化学工業株式会社)(物干し事件)＜大阪地裁＞-昭 和63年(ワ)第2187号,平成8年11月14日判決言渡ー[上,中, 下]
1997.4.11	特許ニュース	社団法人日本デザ イン保護協会意匠 制度検討特別委員 会	国際化時代に対応した創造的デザイン保護強化(報告書①)[1]
1997.5.8・15 1997.6.2	∫ 〃	∫ 〃	〃 [2, 3] 〃 [4・完]
1997.4 42(4) 1997.4 47(4)	A.I.P.P.I. 知財管理	久々湊伸一 藤本昇	新ドイツ商標法の特質(7)立体商標 判例と実務シリーズ(No.227)ドイツ企業との総代理店契約に基づく登 録意匠についての無効事件(東京高裁判決平成8.6.11)
1997.5 50(5)	パテント	デザイン権研究会	ラフテレーンクレーン判決評釈-意匠権侵害差止等請求事件・東高平 9.1.24言渡・平5(ワ)3966号
1997.6 50(6)	〃	牛木理一	意匠法改正への道(1)意匠制度検討特別委員会の報告書に対する意見 書
1997.7 50(7) 1997.8 50(8)	∫ 〃	∫ 〃	〃 (2) ∫ 〃 (3) 〃
1997.6 50(6) 1997.7 50(7) 1997.8 50(8)	〃 ∫ 〃	青木博通 ∫ 〃	意匠法改正の動向(1)意匠制度検討特別委員会報告書を中心に 〃 (2) ∫ 〃 (3) 〃
1997.7.11・16	特許ニュース		意匠権侵害差止等請求事件(原告:金田登志栄,被告:富士紡績株式会 社・西明株式会社・株式会社桜井)(ゴム紐事件)＜東京地裁＞-平成5 年(ワ)第17437号,平成9年4月25日判決言渡ー[上,下]
1997.7 47(7)	知財管理	日本知的財産協会 意匠委員会	意匠制度の見直しの検討状況について
1997.9 50(9) 1997.9 47(9)	パテント 知財管理	牛木理一 〃	続・意匠法改正への道-意匠法改正の目的は何か 判例研究:No.213-類似意匠登録料納付書不受理処分等が取消された事 例
1997.9 [24] 1997.9 [24] 1997.10.2・3	特許研究 特許研究 特許ニュース	砂川昭男 茶園成樹	意匠審査の変遷(1) 意匠法4条2項における公開された意匠と出願意匠との同一性 不正競争行為差止等請求事件(ピアス事件)(原告:株式会社ケーア ンドティ,株式会社エルディインターナショナル,株式会社レマーク, 被告:セントラル・トレーダースこと安武俊治)＜東京地裁＞-平成6 年(ワ)第22885号,平成9年3月7日判決言渡ー[上,下]
1997.10 50(10) 1997.10 42(10)	パテント A.I.P.P.I	牛木理一 日本国際工業所有 権保護協会事務局 訳	類似意匠登録制度の廃止の無理論 欧州連合における意匠保護欧州委員会の提案
1997.10 47(10)	知財管理	八重樫信夫・宇野 元博	判例と実務シリーズ(No.233)商品の形態模倣と企業内管理-断熱ドレ ンハウス事件(大阪地裁判決平成8.11.28)
1997.12.16・18	特許ニュース		意匠権侵害差止等請求事件(取っ手事件)(原告:株式会社ユニオン, 被告:美濃工業株式会社)＜大阪地裁＞ -平成6年(ワ)第6969号,平成8年12月24日判決言渡ー[上,下]

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1997.12 47(12)	知財管理	亀井弘勝	判例と実務シリーズ:No. 234 意匠の類否における意匠の要部について
1997.12 50(12)	パテント	佐藤英二	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定改正作業の進展 (特集:条約と国際会議)
1997. [36]	DESIGN PROTECT	坂田孝二	デザイン契約の実務 5
1997. [36]	〃	森田守	デザインとその法制度 7
1997. [36]	〃	佐藤恵太	意匠の国際寄託に関するヘーグ協定改正の現状 6
1997. [37]	〃	峰唯夫	「端子盤事件」の研究
1998.1 [95]	発明	佐藤恵太	判例で考える意匠法 8
1998.2 [32]	知財研フォーラム	特許庁審査第1意匠 課意匠制度企画室	意匠制度の見直しについて-特許法等の改正に関する答申(意匠制度の見直しについて)
1998.2 [197]	特技懇		4. 意匠制度 21世紀ビジョン (特集:パテント・ルネッサンス, 「21世紀ビジョン」報告書個別テーマ)
1998.2 51(2)	パテント	牛木理一	意匠法改正はこれでよいか(1)工業所有権審議会の答申に対して
1998.3 51(3)	〃	〃	〃 (2) 〃
1998.3 [25]	特許研究	砂川昭男	資料紹介 意匠審査の変遷(2)
1998.4.17	特許ニュース	北川富造・満田重 昭・小原道郎	発明の日記念特集-デザイン創造時代へ向けての意匠法改正-
1998.4.24・28・30	〃		不正競争行為差止等請求事件(たまごっち事件)(原告:株式会社バンダイ, 株式会社ウイズ, 被告:株式会社永光) <東京地裁>-平成9年(ワ)第8416号, 平成10年2月25日判決言渡-[上, 中, 下]
1998.5 48(5)	知財管理	日本知的財産協会 意匠委員会	意匠制度の改正とその対応について
1998.6 48(6)	〃	恩田博宣	判例と実務シリーズ:No. 240 意匠法第26条における意匠の利用について
1998.7 [200]	特技懇	〃	意匠法改正の審議に参加して(特集:意匠法改正)
1998.7 [200]	〃	温品博康	意匠のペーパーレスシステムについて(特集:意匠法改正)
1998.7 [200]	〃	関口剛	デザイン開発の活性化を狙った40年ぶりの意匠法改正(特集:意匠法改正)
1998.7 [200]	〃	原田雅美	迅速・的確な意匠分類付与を目指して(特集:意匠法改正)
1998.7 51(7)	パテント	小川真一・中川裕幸	意匠法改正による出願業務への影響-意匠法改正に伴う業務上の対応策・留意点
1998.9 43(9)	A.I.P.P.I	日本国際工業所有 権保護協会事務局 訳	欧州連合における意匠保護-欧州委員会提案後の欧州連合加盟諸国の調和された意匠保護法への動向
1998.10 51(10)	パテント	服部栄久	類似意匠登録制度復活への提言
1998.11.25	特許ニュース		意匠権侵害差止等請求控訴事件(ゴム紐事件)(控訴人:金田登志栄, 被控訴人:富士紡績株式会社, 西明株式会社, 株式会社桜井) <東京高裁>-平成9年(ネ)第2248号(原審・東京地方裁判所平成5年(ワ)第17437号), 平成10年3月25日判決言渡-
1998.11.30 45(4)	デザイン学研究	糸井久明	事業優位性を高める意匠登録出願の戦略的構造-市場競争ポジションと意匠登録出願戦略の関連性(1)
1998.11 48(11)	知財管理	日本知的財産協会 意匠委員会	これからの意匠管理(〔日本知的財産協会〕60周年記念特集:21世紀を見据えた知的財産権の将来的展望)
1998. [38]	DESIGN PROTECT	佐藤恵太	アメリカ合衆国における審査基準変更後のアイコンに対する初のデザイン・パテント
1998. [38]	〃	編集委員会	意匠制度見直しに関する現在に至るまでの経緯
1998. [39]	〃	編集委員会	模造品撲滅作戦[ALBA SPOON]
1998. [39]	〃	矢部耕三	「キーホルダーに関する不正競争行為差止等請求事件」の研究

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1998. [39]	〃	松尾和子	新不正競争防止法と意匠保護の接点
1998. [40]	〃	峰唯夫	「ドレンホース事件」の研究
1998. [41]	〃	佐藤恵太	アメリカ合衆国における船体デザイン保護法の成立
1999. 1 44(1)	A.I.P.P.I	Heinz Goddar	ヨーロッパにおける商標・意匠・実用新案および特許制度の最近の動き
1999. 1 44(1)	〃		意匠の法的保護に関する欧州議会及びEU理事会指令98/71/EC(98/71/EG)
1999. 3 38[456]	コピーライト	作花文雄	Q&A 応用美術と著作権
1999. 3 [204]	特許懇	斎藤瞭二	意匠制度の改正議論の概要(特集:意匠法改正と今後の課題-意匠制度110周年記念号)
1999. 3 [204]	〃	山田啓治	110周年を迎えた意匠制度の現状と今後(〃)
1999. 3 [204]	〃	山田繁和	意匠審査のペーパーレスシステムの概要について(〃)
1999. 3 [204]	〃	上田昌男	企業よりみた制度改正議論(〃)
1999. 3 [204]	〃	青木博通	工業意匠の国際寄託に関するヘーグ協定の現状と今後(〃)
1999. 3 [204]	〃	鈴木公明	意匠制度改正の業務について(〃)
1999. 4 52(4)[585]	特許	小川真一	改正意匠法とその実務-平成10年法律第51号
1999. 4 49(4)[577]	知財管理	倉内義朗	判例と実務シリーズ(249)願書の色に関する説明も意匠の範囲を定める資料の一部というべきであるとされた事例
1999. 5 41(1)[120]	工業所有権法研究	意匠判例研究会	判例研究 自動車用ワックスの包装用缶の登録意匠図面に不一致があるとして争われた事例(大阪地裁判決平成10.9.3)
1999. 5 52(5)[586]	特許	牛木理一	意匠法の特異性と意匠の類否判断
1999. 5 52(5)[586]	〃	山口朔生	サービス意匠の勧め-米国トレードドレス事件を参考に(特集 第6回 知的財産誌上研究発表会 研究発表の部)
1999. 5 [205]	特許懇	森本敬司	意匠法上の類似及び創作容易の判断手法の振幅と平成10年法改正(特集:知的財産権をめぐる諸話題)
1999. 7 49(7)[580]	知財管理	南條博道	判例と実務シリーズ(251)意匠の類否判断-カレンダー事件(東京高裁平成10.6.25判決)
1999. 8 52(8)[589]	特許	山口朔生	サービス意匠の勧め-米国トレードドレス事件を参考に(特集 第6回 知的財産誌上研究発表会 質疑応答の部)
1999. 9 [28]	特許研究	意匠制度企画室	情報 意匠の国際的保護の動向-ヘーグ協定新アクトによる意匠の国際的保護の新たな枠組み
1999. 9 [28]	〃	松尾和子	意匠制度110周年と改正意匠法の意義
1999. 9 44(9)	A.I.P.P.I	日本国際工業所有権保護協会事務局 訳	海外情報 共同体意匠に関する理事会規則(EC)No.../...修正提案
1999. 9 52(9)[590]	特許	本宮照久	WIPO 商標・工業デザイン及び地理的表示に関する常設委員会(SCT)について(特集 海外事情)
1999. 10. 26	特許ニュース		意匠権侵害差止等請求事件(擁壁用ブロック事件)(原告:ケイコン株式会社, 被告:前田製管株式会社) <東京地裁> -平成10年(ワ)第12425号, 平成11年5月31日-
1999. 10 44(10)	A.I.P.P.I	日本デザイン保護協会訳	工業的意匠の国際登録に関するヘーグ協定ジュネーブ・アクトに基づく規則(海外情報 ヘーグ協定ジュネーブアクトの概要)
1999. 11 [208]	特許懇	橘崇生	これからの我が国デザイン行政(巻頭言)
1999. 11 44(11)	A.I.P.P.I	松原伸之	Q148 立体商標 商標と工業意匠の境界線について(ソレント執行委員会の議題に対する日本部会の意見(1))
1999. 3月15日号 [1589]	時の法令	入野泰一	工業所有権の保護強化を図る-損害賠償制度の見直し, 創作的デザインの保護強化-特許法等の一部を改正する法律(平成10.5.6公布, 平成11.1.1施行(一部を除く), 法律第51号)

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
1999. [42]	DESIGN PROTECT	青木博道	立体商標と意匠
1999. [42]	〃	小原道郎	意匠法改正の趣旨を踏まえた運用への期待
1999. [43]	〃	佐藤恵太	意匠の国際登録に関するヘーグ協定改正条約の外交会議用草案について 意匠の国際寄託に関するヘーグ協定改正の現状 7
1999. [43]	〃		意匠の国際寄託に関するヘーグ協定を改善する方策についての専門家 会合 第7回報告書
1999. [44]	〃	森本敬司	意匠審判処理の最近の状況について
1999. [44]	〃		[仮説]工業的意匠の国際登録に関するジュネーブ・アクト
1999. [44]	〃		[速報]意匠の国際登録に関するヘーグ協定 ジュネーブ・アクトの成立
1999. [44]	〃		[仮説]工業的意匠の国際登録に関するジュネーブ・アクトに基づく規則
2000.1 [209]	特技懇	原田雅美	意匠出願の早期処分を目指して(特集:20世紀最終年の年頭に贈る 21 世紀に向けた審査体制)
2000.2.21	特許ニュース		意匠権侵害差止等請求事件(ワゴンテーブル事件)(原告:河淳株式会社, 被告:株式会社太幸)〈東京地裁〉-平成10年(行ケ)第15700 号,平成11年10月29日判決言渡-
2000.2 50(2)[587]	知財管理	意匠委員会	部分意匠の類否判断と出願戦略
2000.2 50(2)[587]	〃	松尾和子	判例研究(238)セット商品の形態模倣に関する事例及び第三者の商標 権を侵害する者にかかる不競法の権利行使〔大阪地裁平成10.9.10判 決平成7年(ワ)10247号不正競争防止法に基づく差止等請求事件〕
2000.2 53(2)[595]	パテント	特許庁意匠課	平成10年改正意匠法の運用状況及び開始された意匠電子出願の受付に ついて(特集 意匠法・商標法の改正)
2000.3 50(3)[588]	知財管理	佐藤英二	判例と実務シリーズ(258)意匠法3条2項に規定する「創作容易性」の 判断基準-冷蔵庫用コーナーパッキング事件(東京高裁平成10.4.22判 決)
2000.6 45(6)	A.I.P.P.I	Perry J. Saidman・ 鹿又弘子訳	商品形態の模倣に関する米国連邦最高裁判決-トレードドレスによる 商品デザインの保護がより困難に
2000.6 50(6)[591]	知財管理	フェアトレード委 員会	商品の形態模倣行為に対し不正競争防止法に基づき差止及び損害賠償 を請求し得る主体について
2000.6 45(6)	A.I.P.P.I	松原伸之	立体商標:商標と工業意匠の境界線について(国際会議 A.I.P.P.I. ソレ ント執行委員会報告(1))- (Working Committees)
2000.6 53(6)[599]	パテント	加藤恒久	部分意匠の性格と問題点(特集 意匠法)
2000.6 53(6)[599]	〃	杉光一成	現行法(昭和34年法)の起草経緯からみた意匠法(1)意匠法第1条(目 的)(〃)
2000.6 53(6)[599]	〃	田中大	部分意匠の本質(〃)
2000.8 50(8)[593]	知財管理	河合千明	フィリップス立体商標事件-英国控訴裁判所の解釈
2000. [45]	DESIGN PROTECT	小原道郎	意匠法改正の趣旨を踏まえた運用への期待(その2)
2000. [45]	〃	渡邊和子	デザイン保護に対する新たな取り組みの可能性~不正競争防止法と意 匠法の活用~
2000. [46]	〃	ベルンハルド・ボズ ナー	意匠の法的保護に関する欧州会議およびEU理事会指令
2000. [47]	〃	渡邊和子	欧州のデザイン保護に対する誤解~フランスにおけるファッション関 連商品のデザイン保護を中心として~
2001.1 51(1)[598]	知財管理	亀井弘勝	判例と実務シリーズ(268)意匠における創作容易性(審決取消訴訟平成 11.11.8審決)
2001.2.19・20・21	特許ニュース		意匠権侵害差止等請求控訴事件(意匠・クレーン事件)〈東京高裁〉- 平成9年(ネ)第404号(原審・東京地方裁判所平成5年(ワ)第3966 号),平成10年6月18日判決言渡-[上・中・下]

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2001. 2 46(2)	A.I.P.P.I	Ron Faggetter 著, 水野みな子訳	カナダ意匠出願の効果的利用
2001. 3. 31 47(6)	デザイン学研究	糸井久明	企業における戦略的意匠権管理—製造業を対象とするアンケート分析(1)
2001. 3 46(3)	A.I.P.P.I	Perry J. Saidman・本 国際工業所有権保 護協会事務局訳	トラフィックス事件についての米国連邦最高裁判決—トレードドレス による商品デザインの保護にさらなる障壁が
2001. 3 46(3)	〃	〃	機能表示を超えて—デザインパテントは、トレードドレスと特許との間 にある難問を解くカギである
2001. 5 54(5) [610]	パテント	田中大	部分意匠の本質(2)
2001. 6 51(6) [603]	知財管理	古沢博	判例研究(251)使用済みフィルム—一体型カメラの再製・販売と実用新案 権・意匠権の消尽—K 社・フィルム—一体型カメラ事件(東京地裁平成 12. 6. 6 決定)
2001. 7 46(7)	A.I.P.P.I	Fred Sonnenberg 著, 日本国際知的 財産保護協会事務 局訳	EU 意匠指令(98/71/EC)からみた欧州の意匠保護
2001. 8 52(19) [1062]	判例タイムズ(臨 時増刊)	松葉栄治	いわゆる使い捨て製品について, 実用新案権および意匠権が国内消尽 しないとされた事例(東京地決平成 12. 6. 6) (差止めと執行停止の理論 と実務) —(差止め編)
2001. 8 52(19) [1062]	〃	早稲田祐美子	機能・方法の保護と意匠法及び不正競争防止法(消極)(東京地判平成 11. 2. 25) (差止めと執行停止の理論と実務) — (差止め編)
2001. 10 98(10)	発明	生田哲郎, 山崎理恵子	知的所有権判例ニュース 意匠権における先使用権の範囲(大阪地方裁 判所平成 12. 9. 12 判決)
2001. 10 51(10) [607]	知財管理	川瀬幹夫	判例と実務シリーズ(277)立体商標と平面商標の類否について(東京高 等裁判所 平成 13. 1. 31 判決)
2001. 10 51(10) [607]	〃	日本知的財産協会 意匠委員会	米国意匠特許の部分意匠に関する研究
2001. 10 98(10)	発明	服部健一	日米ホットライン ドアとフレームの裏側のデザインでも, 開いた場合 に視覚に入る場合は意匠特許の一部となる
2001. 11 51(11) [608]	知財管理	意匠委員会	資料 米国意匠特許の分野別部分意匠マップ
2001. 11 46(11)	A.I.P.P.I	水野みな子, 森本聡二	意匠保護要件の各国比較
2001. 11 54(11) [616]	パテント	田中大	解説 部分意匠の本質(3)
2001. 12 46(12)	A.I.P.P.I	Keith Hodgkinson 著, 水野みな子・ 日本国際知的財産 保護協会事務局訳	新英国登録意匠法
2001. 12 54(12) [617]	パテント	杉光一成	解説 現行法(昭和34年法)の起草経緯から見た意匠法(その2) 視覚を通 じて美感を起こさせるもの(2条1項)
2001. 3月30日号 [1638]	時の法令	佐藤英二	知的財産をめぐる判例(3)置き物「招き猫」の意匠権侵害事件(京都地 裁 平成 3. 6. 29 判決)
2001. 6月1日号 [1201]	ジュリスト	Kenneth Port	アメリカ新判例を読む(17)立体商標権が認められる要件に関する連邦 最高裁判決—Wal-Mart v.Samara, 120 S.Ct.1339(2000)
2001. 14(3) [50]	DESIGN PROTECT	満田重昭	デザイン保護の法律(1)デザインという知的財産と法
2001. 14(4) [51]	〃	〃	〃 (2)著作権法・1
2001. 14(5) [52]	〃	〃	〃 (3)著作権法・2
2001. 14(2) [49]	〃	茶園成樹	イギリスにおけるデザイン権によるデザイン保護の現状(上)

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2001. 14(5) [52]	〃	〃	〃 (中)
2002. 15(3) [55]	〃	〃	〃 (下)
2001. [48]	〃	佐藤英二	判決紹介 28 著作権侵害に基づく出版差止等請求事件－漫画「キャンディ・キャンディ」事件－
2001. 14(2) [49]	〃	森本敬司	意匠権の効力の及ぶ範囲の限界とその範囲の制限規範の関係
2001. 14(3) [50]	〃	原田雅美	意匠審査の課題と JDPA に期待するもの
2001. 14(3) [50]	〃	青木博通	<部分意匠の類否判断>タイプ別部分意匠類否論
2001. 14(3) [50]	〃	茶園成樹	<EU デザイン規則>EC の共同体デザインに関する規則の修正案について
2001. 14(3) [50]	〃	保谷成樹	社団法人日本デザイン保護協会の活動紹介 「操作画面デザイン」の保護に関する研究の概要
2001. 14(4) [51]	〃	峯唯夫	<意匠の利用>意匠の使用概念からのアプローチ
2001. 14(4) [51]	〃	小原道郎	<抵触関係にある意匠権の効力>意匠権の効力とその限界についての一考察
2001. 14(4) [51]	〃	渡邊知子	<米国ファッション知財マネージメント事情>米国におけるデザインに関する知的財産権の活用
2001. 14(5) [52]	〃	永芳太郎	<意匠制度の現場から>改正意匠法の運用メモランダム
2001. 14(5) [52]	〃	森本敬司	<意匠法論>意匠法の基本的諸問題の考察
2002. 1 47(1)	A.I.P.P.I	Edward Lyndon-Stanford 著, 本国際知的財産保護協会事務局訳	イギリスにおける無登録デザイン権
2002. 1 47(1)	〃	日本国際知的財産保護協会事務局訳	海外情報 EU 意匠規則に関する OHIM のプレス発表
2002. 1 55(1) [618]	特許	中村彰吾	不正競争防止法による意匠権の権利の制限に関する一考察 (特集 不正競争防止法)
2002. 3. 11	特許ニュース		意匠権侵害差止等請求事件 (掛金事件) <東京地裁> -平成 13 年(ワ) 第 5737 号, 平成 13 年 11 月 30 日判決言渡-
2002. 3 47(3)	A.I.P.P.I	James Hamilton・Philippe Signore・Christopher Ward 他	米国における意匠保護
2002. 3 [33]	特許研究	吉原省三	部分意匠制度の導入と問題点-平成 10 年改正意匠法に関して
2002. 4 43(1) [124]	工業所有権法研究	福迫眞一	意匠制度の運用等に関する雑感 [含 意匠公報]
2002. 5 47(5)	A.I.P.P.I	水野みな子	国際会議報告 欧州意匠セミナー開催される-欧州共同体意匠規則および最近のフランス, イギリスにおける意匠法の改正について
2002. 5 55(5) [622]	特許	青木博通	解説 欧州における新しい意匠制度-物品の意匠から製品の意匠への大転換
2002. 6 99(6)	特許	服部健一	日米ホットライン デザイン特許の侵害の判断は販売時ではなく通常の使用における全体の外観で行う
2002. 8 55(8) [625]	特許	田中大	解説 部分意匠の本質(4)
2002. 8 42(496)	特許	木村真希子	WINDOW2002 アメリカ著作権法における, 実用品デザイン及び応用美術の保護
2002. 9 52(9) [618]	知財管理	三山峻司	判例研究(265) 立体商標の登録要件-乳酸菌飲料収納容器事件(東京高裁平成 13. 7. 17 判決)
2002. 10 47(10)	A.I.P.P.I	Keith Hodgkinson 著, 水野みな子訳	海外情報 英国の意匠登録と EU の意匠保護への展望
2002. 10 52(10) [619]	知財管理	意匠委員会	意匠法による画面デザイン保護に関する研究

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2002. 11 47(11)	A.I.P.P.I	Martin Schlotelburg 著, 日本国際知的 財産保護協会事務 局訳	共同体意匠の実務
2002. 12 47(12)	"	William T. FryerIII 著, " 訳	EU(欧州連合)は, 意匠保護全体に大変革をもたらす 施行された新規則
2002. 5月 15 日号 [1665]	時の法令	光野文子	特許の世紀(16)意匠制度-産業への貢献
2002. 6月 15 日号 [1667]	"	石井茂樹	" (17)意匠とは
2002. 15(1) [53]	DESIGN PROTECT	満田重昭	デザイン保護の法律 (4)意匠法 (1)
2002. 15(4) [56]	"	"	" (7) " (4)
2002. 15(1) [53]	"	森本敬司	意匠法論(2)意匠法の基本的諸問題の考察
2002. 15(3) [55]	"	"	意匠法論(3・1) "
2002. 15(4) [56]	"	"	意匠法論(3・2) "
2002. 15(1) [53]	"	朴岩鏡著, 金京禹	韓国デザインの歴史
2002. 15(1) [53]	"	尹宣熙著, 朴美英	アジアの意匠行政とデザインの近況 韓国の意匠法制度
2002. 15(2) [54]	"	丁英烈・蔡洪貴	" 中国の意匠制度の概況
2002. 15(2) [54]	"	尹宣熙・申宰昊	" 韓国「オンラインデジタルコンテ ンツ産業発展法」に関する少考-デジタルコンテンツ製作者保護を中心と して
2002. 15(3) [55]	"	呉江山	" (3・1)台湾の意匠制度の概況
2002. 15(4) [56]	"	尹宣熙	" 韓国の意匠法制度(続)
2002. 15(4) [56]	"	山本芳栄	" (4・1)インドネシアの意匠保護制度
2002. 15(2) [54]	"	Alexander J. Piesold 著, 坂田孝二訳	イギリス新法 イギリス新登録意匠法論
2002. [11]	知財研紀要		表示画面上に表示された画像デザインに関する保護についての調査研 究
2003. 1. 10 (4)	知財ぶりずむ	三協国際特許事務 所	本田技研工業スクーター式モーターバイク意匠権無効判決 中国・北京 市中級人民法院「行政訴訟判決・全訳紹介」
2003. 1. 10 (11)	"	程永順著, 劉新宇訳	小特集-中国ホンダ事件訴訟- 意匠出願の審査基準および審査方法 に対する疑問
2003. 1. 16	特許ニュース	三協国際特許事務 所訳	意匠権無効決定取消請求事件(「スクーター式モーターバイク」事件) ＜中華人民共和国北京市第一中級人民法院行政判決＞
2003. 1 [227]	特技懇	水野みな子	新米弁理士と依頼人(意匠特集)
2003. 1 [227]	"	早水香苗	ブランド重視のビジネス環境とデザインの法的保護-デザイン保護に ついての日米比較の試み-(意匠特集)
2003. 1 [227]	"	渡邊知子	模倣品対策とデザインのパテント的アプローチ(意匠特集)
2003. 2 48(2)	A.I.P.P.I	Martin Schlotelburg, Clemens Rubel 著, 日本国際知的財産 保護協会事務局訳	先ずは意匠, それから商標
2003. 2月 28 日号 [1684]	時の法令	佐藤英二	知的財産をめぐる判例(26)被告の意匠は登録意匠に類似せず, 侵害に ならない, また, 登録意匠は無効理由を有するから, その権利行使は

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2003.3 56(3) [632]	パテント	金成鎬	権利の濫用である-「せいろ用中敷」事件(東京地裁平成 14.8.22 判決)
2003.3 [35]	特許研究	土肥一史	日本企業が注意すべき韓国独特の制度-特許及び意匠制度を中心に(特集 外国)
2003.Spr. [53]	知財研フォーラム	関和郎・劉桂榮・ 久泉昭彦他	不正競争防止法2条1項3号に規定する商品形態模倣行為 第1部 中国の意匠・商標の最新事情(中国知的財産権セミナー-中国知財戦略強化のための二日間)
2003.4.23	特許ニュース	劉新宇	北京高裁の行政判決からみた中国裁判所における意匠「製品」の類似判断の原則
2003.5.7	〃	〃	北京高裁の判決からみた中国における「実用的芸術品」に対する保護
2003.5.10 (8)	知財ぷりずむ	〃	北京高裁の行政判決からみた中国裁判所における意匠「製品」の類似判断の原則
2003.6.10 (9)	〃	〃	北京高裁の判決からみた中国における「実用的芸術作品」に対する保護
2003.6.16	特許ニュース		審決取消請求事件(バックホウ事件) <東京高裁> -平成14年(行ケ)第51号,平成15年2月25日判決言渡-
2003.6.20	〃	崔暁光	意匠の美感
2003.6.25	〃	松尾和子	不正競争防止法2条1項3号に対する期待は正当か
2003.7.18	〃	程永順著, 劉新宇訳	意匠出願の審査基準および審査方法に対する疑問
2003.7.31 50(2)	デザイン学研究	糸井久明	企業における意匠調査と意匠登録出願の実態と問題点-製造業を対象とするアンケート分析(3)
2003.7 48(7)	A.I.P.P.I	域内市場調和庁 (OHIM)著, 日本国 際知的財産保護協 会事務局訳	海外情報 要約 欧州連合レベルの意匠登録需要に関する予測調査
2003.7 56(7) [636]	パテント	砂川昭男	体験に基づく意匠の類否判断についての考察(特集 意匠)
2003.7 56(7) [636]	〃	斎藤暲二	中国意匠特許権無効宣告請求事件を一つの事例として(特集 意匠)
2003.7 56(7) [636]	〃	森田守	長岡造形大学デザイン&付属デザイン研究開発センターの活動とデザイン保全(特集 意匠)
2003.7 56(7) [636]	〃	青木博通	商標と意匠の関係-欧州共同体意匠規則による商標の保護(特集 意匠)
2003.7 56(7) [636]	〃	畠豊彦	意匠の類似は美感の共通性か(特集 意匠)
2003.7 56(7) [636]	〃	峯唯夫	デザイン保護雑感(デザイン産業の視点から)(特集 意匠)
2003.Sum. [54]	知財研フォーラム	ジューグリッド・ア ッセンフェルト	欧州連合-新共同体意匠と共同体商標のインターフェイス
2003.8.10 (11)	知財ぷりずむ	劉新宇	小特集-中国ホンダ事件訴訟- 議論されるべき北京高級人民法院の意匠特許の類似に関する判決
2003.8 48(8)	A.I.P.P.I	David C Musker 著, 日本国際知的財産 保護協会事務局訳	何が守られるのか?共同体意匠の主題
2003.9.10 (12)	知財ぷりずむ	小谷悦司	小特集-中国ホンダ意匠権訴訟研究論考 中国における意匠特許の類否判断 - 中国におけるホンダ「小型バイク」意匠特許の有効性に関する審決と判決について -
2003.9.10 (12)	〃	中島敏	小特集-中国ホンダ意匠権訴訟研究論考 中国における意匠権保護の現在と本田小型モーターバイク意匠権判決
2003.9 44(2) [128]	知的財産法研究	牛木理一	意匠法の目的から見た登録意匠の利用-「減速機」意匠権侵害訴訟における地裁・高裁判決への批判
2003.9 100(9)	発明	三浦正広	判例評釈(123)造形美術におけるアイデア・表現と翻案権侵害の判断基

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2003. 9 100(9)	発明	田倉整	準-舞台装置デザイン事件(東京高判平成 12. 9. 19) 知的所有権法案内 訴訟事例を通じて道しるべを探る(81)侵害訴訟における自由心証主義-意匠権侵害訴訟の事例から
2003. 9 56(9) [638]	特許	田中大	意匠の類似構造(1)
2003. 9 48(9)	A.I.P.P.I	南浩鉉, 日本国際 知的財産保護協会 事務局	韓国に於ける意匠出願公開制度・一部物品意匠無審査登録制度及び複数意匠登録出願制度
2003. 10. 10 (13)	知財ぶりずむ	南浩鉉	韓国における画像デザインの意匠登録による保護
2003. 11 48(11)	A.I.P.P.I	David C. Musker 著, 日本国際知的財産 保護協会事務局訳	隠された意味 「使用時に見えない」 意匠に関する英国の考え方
2003. 12. 1・2	特許ニュース		審決取消請求事件(立体商標・ウイスキー瓶事件) <東京高裁>-平成 14 年(行ケ) 第 581 号, 平成 15 年 8 月 29 日判決言渡-[上・下]
2003. 12. 10 (15)	知財ぶりずむ	小谷悦司	新判決例研究(第 13 回-意匠権侵害差止等請求事件~意匠の定義にいう「視覚性」~)
2003. 12 43(512)	コピライト	早稲田祐美子	講演録 デザイン保護と著作権
2003. 12 100(12)	発明	茶園成樹	判例評釈(125)減速機付きモーターを製造販売することが意匠に係る物品を減速機とする意匠権を侵害しないとされた事例(東京高裁平成 15. 6. 30 判決)
2003.12 56(12)[641]	特許	田中大	意匠の類似構造(2)
2003. (12)	知財研紀要	ジーグリッド・ア ッセンフェルト	立体商標の保護
2003. 16(1) [57]	DESIGN PROTECT	井口雅文	アジアの意匠行政とデザインの近況(5-1)タイの意匠保護制度
2003. 16(2) [58]	"	Ha Thi Nguyet Thu 著, 坂田孝二訳	" (6-1)ベトナムの意匠保護制度
2003. 16(3) [59]	"	Epifanio M. Evasco 著, 坂田孝二訳	" (7-1)フィリピンの意匠保護制度
2003. 16(4) [60]	"	P.Kandiah 著, 坂田 孝二訳	" (8-1)マレーシアの意匠保護制度
2003. 16(2) [58]	"	森本敬司	意匠法論(4)先願の地位の拡大(3条の2)規定について
2003. 16(3) [59]	"	"	" (5)新規性喪失例外規定の変遷とあるべき方向
2003. 16(1) [57]	"	満田重昭	デザイン保護の法律(8) 意匠法(5)
2003. 16(2) [58]	"	"	" (9) 意匠法(6)
2003. 16(3) [59]	"	"	" (10) 商標法(1)
2003. 16(4) [60]	"	"	" (11) 商標法(2)
2003. 16(1) [57]	"	小原道郎	意匠の類似・非類似の判断手法 意匠の類似・非類似関係の判断手法の分析-「貨物トラックの荷台扉開閉用ハンドルの掛け金」事案を巡って
2003. 16(4) [60]	"	青木博通	EU 意匠規則 登録例でみるヨーロッパ共同体意匠制度
2003. (30)	著作権研究	中平健	著作権と工業デザイン等〔含 質疑応答〕(シンポジウム 裁判官から見た著作権法)
2004. 1. 10 (16)	知財ぶりずむ	川瀬幹夫	新判決例研究(第 14 回-「角瓶ウイスキー(立体商標)」審決取消請求事件-)
2004. 1. 31 50(5)	デザイン学研究	樋口孝之・宮崎清	日本における漢語「意匠」の受容と解釈-日本におけるデザイン思考・行為をあらわす言語概念の研究(2)
2004. 1. 31 50(5)	"	"	明治の辞書にみられる西洋語に対応した「意匠」の語義-日本におけるデザイン思考・行為をあらわす言語概念の研究(3)
2004. 1 49(1)	A.I.P.P.I	Marcelino Curell Aguila 著, 日本国際	欧州およびスペインにおける意匠保護の最近の動き

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2004.1 [231] 2004.1 57(1) [642]	特技懇 パテント	知的財産保護協会 事務局訳 吉田親司 上田育弘	意匠保護制度の現況 (特集:特許庁の施策と激動する知財環境) 意匠法施行規則第6条に関する改正私案-意匠法における記載要件及び 権利範囲の解釈の明確化を目指して
2004.1 44(3) [129] 2004.1 57(1) [642]	知的財産法研究 パテント	茶園成樹 田中大	意匠の利用について 意匠の類似構造(3)
2004.1 [231] 2004.1 54(1) [634]	特技懇 知財管理	特技懇編集委員会 劉継祥著, 劉新宇訳	意匠周辺施策の総括 (特集:特許庁の施策と激動する知財環境) 中国における専利特許の保護範囲-特許発明への均等論の適用と意匠 における物品の解釈
2004.2 54(2) [635] 2004.3 49(3)	知財管理 A.I.P.P.I	山口健司 David C. Musker 著, Lottie-Ann Hulth 著, 日本国際 知的財産保護協会 事務局訳	意匠権侵害の成立と意匠の視認性の要否-部品の意匠権の効力の限界 海外情報 "ダイムラークライスラー"のスウェーデン意匠出願事案 01-124に関する特許抗告裁判所の2002.4.15付判決
2004.3 [232] 2004.3 [232]	特技懇 "	藤井麻里 青木博通	携帯電話のデザイン変遷 (デザイントレンド) ヨーロッパ意匠法から見た日本の意匠法 (特集:知的財産権の将来的 課題)
2004.4.10 (20) 2004.4.10 (19)	知財ぶらずむ "	程永順著, 劉新宇訳 趙嘉祥	意匠特許権と他の知的財産権との関係 小特集-経済産業調査会主催「中国知的財産セミナー」より- 意匠が 市場競争における促進機能をよりよく果たすために
2004.4 49(4)	A.I.P.P.I	水野みな子	海外情報 OHIM における共同体意匠登録開始の年(2003年)に関する情 報-OHIM 意匠審査官 Mr. Jose J. Izquierdo Peris の報告から
2004.5.7 2004.6 101(6)	特許ニュース 発明	程永順著, 劉新宇訳 田倉整	意匠特許権と他の知的財産権との関係 知的所有権法案内 訴訟事例を通じて道しるべを探る(86)外から見え ない意匠と意匠権-権利保護の限界
2004.Sum. [58]	知財研フォーラム	日高賢治	中国最新知的財産権事情と日本企業の対応-深刻なデザインコピー問 題を中心に
2004.8 57(8) [649]	パテント	平成15年度国際活 動センター産業競 争力部会第3部会	考察 中国における意匠の類否判断,保護範囲の考察-ホンダ「スクータ ー」意匠の有効性に関する北京市高級人民法院の判決と意匠の保護範 囲に関する最高人民法院の見解との対比として
2004.9 49(9)	A.I.P.P.I	Alexander Bulling 著, Angelika Langohrig 著, Tillmann Hellwig	共同体意匠 欧州共同体のための意匠保護の新たな権利
2004.11.10 (26)	知財ぶらずむ		意匠制度の見直しに関する検討の視点 (9月15日, 産業構造審議会知 的財産政策部会第1回意匠制度小委員会)
2004.12.10 (27)	"	小松陽一郎	新判決例研究 (第27回-商品形態模倣行為と独占的販売権者の保護主 体性-)
2004.12 54(13) [646] 2004.Win. [56]	知財管理 知財研フォーラム	加藤恒久 崔暁光	中国における意匠の類否判断と改正審査指南の方向 意匠の同一又は類似を組成する物品について
2004.17(1) [61]	DESIGN PROTECT	Farah Namazie 著, 坂田孝二訳	アジアの意匠行政とデザインの近況(9-1)シンガポールの意匠保護制 度
2004.17(2) [62]	"	Sanjay Kumar 著, 坂 田孝二訳	" (10)インドの意匠保護制度
2004.17(1) [61]	"	満田重昭	デザイン保護の法律(12)商標法(3)
2004.17(2) [62]	"	"	" (13)特許法(1)

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2004. 17(3) [63]	〃	〃	〃 (14) 〃 (2)
2004. 17(4) [64]	〃	〃	〃 (15) 〃 (3)
2004. 17(3) [63]	〃	山口洋一郎	米国特許法(1) 米国意匠制度における複数意匠出願
2004. 17(4) [64]	〃	〃	〃 (2) 米国の登録意匠のクレーム解釈
2004. 17(1) [61]	〃	茶園成樹	EU 意匠規則 ヨーロッパ共同体意匠規則における非登録共同体意匠について
2004. 17(2) [62]	〃	丁英烈・蔡洪貴著, 王媛訳	中国特許法 中国の意匠の特許権と意匠の類似判断について
2004. 17(3) [63]	〃	牧野利秋	意匠制度 「デザインの戦略的活用」に即した意匠制度の在り方に関する調査研究報告書」について
2004. [13] 2005. 1. 25	知財研紀要 特許ニュース	牛木理一	デザインの戦略的活用」に即した意匠制度の在り方に関する調査研究 弁理士の眼 [2] (フィギアの模型原型の著作物性が認められ、未払ロイヤリティと違約金の支払命令が出された-(本訴) 大阪地裁平 15(ワ) 10346 号: 違約金当請求事件, (反訴) 大阪地裁平 16(ワ) 5016 号: 不当利得返還請求事件, 平成 16 年 11 月 25 日判決<本訴一部認容/反訴・棄却>)
2005. 1 50(1)	A.I.P.P.I	Gert Wurtenberger 著, 日本国際知的 財産保護協会事務 局訳	海外情報 新しいドイツ意匠法
2005. 1 55(1) [647]	知財管理	程永順・劉鋒	中国意匠権侵害の基本的な判断
2005. 2 55(2) [648]	〃	牛木理一・仙元隆 一郎	判例研究(290) 意匠権侵害も不競法も不法行為も成立しなかった事例 (東京地裁平成 15. 10. 31 判決)
2005. 3. 10 (30) 2005. 3. 16	知財ぷりずむ 特許ニュース	野村高志 〃	中国における意匠権審査基準について 〃
2005. 3 58(3) [656]	パテント	程永順著, 劉鋒訳	意匠特許権の保護に関する一考察-意匠製品の製造, 販売と使用について (特集 中国)
2005. 3 (6)	知的財産法政策学 研究	劉曉倩	実用品に付されるデザインの美術著作物該当性(1)
2005. 4. 19	特許ニュース	朴沼泳	韓国の改正意匠法簡略紹介 (2004 年 12 月 31 日公布 2005 年 7 月 1 日 施行)
2005. 4 50(4)	A.I.P.P.I	Perry J. Saidman・ Allison Singh 著, 日 本国際知的財産保 護協会事務局訳	Markman 事件判決による Gorham 事件意匠特許侵害テストの弱化
2005. 5. 10 (32) 2005. 5. 30 52	知財ぷりずむ デザイン学研究. 研究発表大会概要 集	朴沼泳・山下託嗣 肖穎麗・樋口孝之・ 植田憲・宮崎清	韓国の改正意匠法の紹介 D14 知的財産としてのデザインの社会保護・育成制度に関する調査・ 研究-中国における意匠保護に関する実態と意匠制度のあり方(デザ イン計画, その他, 平成 17 年度日本デザイン学会第 52 回研究発表大 会)
2005. 5 55(6) [652]	知財管理	藤本昇	極小化物品の意匠登録成否と侵害成否-意匠法上の視覚性についての 考察
2005. 5 (7)	知的財産法政策学 研究	劉曉倩	実用品に付されるデザインの美術著作物該当性(2・完)
2005. 6 50(6)	A.I.P.P.I	南浩鉉	海外情報 韓国における商標法の改正及び意匠法(デザイン保護法)の 改正
2005. 9 50(9)	A.I.P.P.I	P.Kandiah 著, 日本 国際知的財産保護	海外情報 マレーシアにおける実用新案および工業意匠権

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2005. 10. 10 (37)	知財ぷりずむ	協会事務局訳 経済産業省模倣品 対策室・(社)全日 本文具協会・日本 筆記具工業会	模倣問題に対する提言 「模倣品対策セミナー・パネルディスカッション」結果報告
2005. 10. 10 (37)	〃	小谷悦司	新判決例研究(第38回 ニューブラ不正競争防止法第2事件において、 ニューブラ第1事件(大阪地判平16.9.13)と「模倣性」につき異なる判 断が示された事案について)
2005. 10 50(10)	A.I.P.P.I	Chris Owens 著, Jeremy Dobbin 著, 日本国際知的財産 保護協会事務局訳	海外情報 オーストラリアの新しい意匠法について
2005. 11 50(11)	〃	Farah Namazie 著, 日本国際知的財産 保護協会事務局訳	海外情報 シンガポールにおける登録意匠法制の概観, 実務および手続
2005. 11 55(12) [658]	知財管理	Jonathan Hudis, Philippe Signore 著, 尾上友紀訳	産業デザインの米国における保護
2005. 11 102(11)	発明	三浦正弘	判例評釈(137) 応用美術の著作物性および著作権使用許諾契約におけ る錯誤と公序良俗違反-チョコエッグ・フィギュア事件(大阪地判平成 16.11.25)
2005. 12 4[39]	知財ぷりずむ	牛木理一	無審査登録制度の導入について-意匠法改正問題の論点(1)
2005. Win. [60]	知財研フォーラム	本山雅弘	ドイツ新意匠法の意義
2005. 18(1) [65]	DESIGN PROTECT	[カク](おおざと に赤) 慶芬	中国意匠制度(1) 中国意匠制度の思考
2005. 18(2) [66]	〃	ロイド・パーカー	〃 (2) 中国での意匠特許権行使における戦略
2005. 18(1) [65]	〃	満田重昭	デザイン保護の法律(16) 特許法(4)
2005. 18(2) [66]	〃	〃	〃 (17) 〃 (5)・実用新案法
2005. 18(3) [67]	〃	〃	〃 (18) 不正競争防止法(1)
2005. 18(4) [68]	〃	〃	〃 (19) 〃 (2)
2005. 18(3) [66]	〃	青木博通	諸外国の意匠制度 実務家からみた各国意匠制度の評価-欧州・米国・ 中国・韓国・オーストラリア
2005. 18(3) [67]	〃	日本デザイン保護 協会	意匠情報の検索 家電メーカーが実施している意匠情報検索システ ムの紹介
2005. 18(3) [67]	〃	福本忠司	松下電器産業(株)の「意匠公報マップ作成支援ソフト」(意匠情報の 検索 家電メーカーが実施している意匠情報検索システムの紹介)
2005. 18(4) [68]	〃	茶園成樹	諸外国の意匠保護制度 ドイツにおける応用美術の保護-意匠法と著作 権法の関係(上)
2005. 18(4) [68]	〃	宮田祥次	デザイン保護にかかわる司法機関のご紹介 知的財産高等裁判所の概 要
2005. [3]	知財マネジメント 研究	富田徹男	インドネシアにおける内国民特許・意匠出願の分析
2005. [14(訂正版)]	知財研紀要		諸外国におけるデザイン保護の実態に関する調査研究
2006. 1 4[40]	知財ぷりずむ	牛木理一	意匠法の保護対象の拡大について-意匠法改正問題の論点(2)
2006. 2 4[41]	〃	〃	意匠権の効力の拡大と強化について- 〃 (3)
2006. 1 56(1) [660]	知財管理	Wedigvonder Osten-Sacken 著, 相澤良明訳	欧州意匠登録-それは日本企業に有用か?(その1)

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2006.2 56(2) [661]	〃	〃	〃 (その2・完)
2006.1 59(1) [666]	特許	福田雅美	著作物 実用品のデザインの保護 (特集 著作権実務ガイドライン)
2006.2 51(2)	A.I.P.P.I	Shyh-Jen Wang 著, 日本国際知的財産 保護協会事務局訳	米国意匠特許侵害のフローチャート
2006.2 (10)	知的財産法政策学 研究	青木博通	欧州共同体意匠規則-市場指向型デザイン保護システムの概要とその 後の進展
2006.3 59(3) [668]	特許	伊藤文彦・高橋菜 穂恵・内藤嘉昭他	不正競争防止法改正ガイドライン-形態模倣(第2条1項3号)関係
2006.3 59(3) [668]	〃	寒河江孝允・矢野 敏樹	秘密保持命令と秘密意匠の関係
2006.3 4[42]	知財ぷりずむ	牛木理一	世界から見た日本の意匠法-意匠法改正問題の論点(4・完)
2006.3 56(3) [662]	知財管理	〃	新意匠保護制度への提言 (特集:意匠・商標をめぐる環境変化と企業対 応)
2006.3 56(3) [662]	〃	上田昌平・谷口 宏・石井康之	ブランド資産の知的財産ファイナンスへの活用 (〃)
2006.3 56(3) [662]	〃	西村雅子	商標と意匠の交錯-両面からの保護の可能性を求めて (〃)
2006.3 56(3) [662]	〃	青木博通	戦略的外国意匠出願の留意点-制度枠組み, クレーム・ドラフティング を中心に(〃)
2006.3 56(3) [662]	〃	別所弘和	模倣品対策-意匠・商標の積極的活用について(〃)
2006.3 56(3) [662]	〃	〃	特集:意匠・商標をめぐる環境変化と企業対応
2006.4 51(4)	A.I.P.P.I	Olof Fickert・Juan Pedro Vallejo 著, 日 本国際知的財産保 護協会事務局訳	今後の意匠紛争における最も重要な要件-OHIM無効部における2つの決 定のレビュー
2006.4 4[43]	知財ぷりずむ	牛木理一	改正意匠法案に思う
2006.5 59(5) [670]	特許	吉井剛・足立泉・ 勝又康介他	考察意匠法-依頼内容から考察するデザイン保護
2006.6.5	特許ニュース	〃	審決取消請求事件 (コンパクト事件) <知財高裁> -平成17年(行ケ)第10227号(東京高裁平成16年(行ケ)第459 号), 平成17年4月13日判決言渡-
2006.6 51(6)	A.I.P.P.I	Tracy-Gene G.Durkin 著, Julie D.Shirk 著, 日本国 際知的財産保護協 会事務局訳	意匠特許およびトレードドレス保護 この二つは相互に相容れないも のか?
2006.6 56(6) [666]	知財管理	岩坪哲	判例と実務シリーズ(No.328)意匠における先使用権の認定(大阪高裁 平成17.7.28判決)
2006.7 59(7) [672]	特許	鹿又弘子・中村知 公・大倉桂子他	紹介 意匠委員会作成「外国意匠出願マニュアル」をご活用ください
2006.7 51(7)	A.I.P.P.I	Jose J. Izquierdo Peris 著, 日本国際 知的財産保護協会 事務局訳	登録共同体意匠 当事者から見た最初の2年のバランス
2006.8 51(8)	〃	〃	アリカンテの裁判所による共同体意匠の執行, 前途有望な出発
2006.8.27	特許ニュース	久々湊伸一	注目著作権判例紹介 [11] (慶應義塾大学法科大学院校舎建設を巡る著 作者人格権侵害(「ノグチ・ルーム移築工事差止仮処分」事件<東京地

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2006. 8 46[544]	コピーライト	作花文雄	裁>平 15 年 6 月 11 日決定, 却下, 判時 1840 号 106 頁, 判タ 1160 号 238 頁 (平 15 (ヨ) 22031 号 [民事第 46 部決定] 著作権仮処分命令申立事件))
2006. 8 59(8) [673]	パテント	川瀬幹夫・谷口登・伊藤淳他	Point of View/著作権制度における美的創作物(応用美術)の保護-法目的制度間調整に基づく著作物相応性の視点による対象範囲の画定規準
2006. 8 46(544)	コピーライト	特許庁総務部総務課工業所有権制度改正審議室	日本弁理士会意匠委員会法制部会の活動報告-産業構造審議会 知的財産政策部会による平成 17 年 12 月付け「意匠制度の在り方について」の報告書(案)に対する意見書
2006. 8 4[47]	知財ぷりずむ	〃	〃
2006. 9 月 15 日号 [1319]	ジュリスト	〃	意匠法等の一部を改正する法律 (特集 3 第 164 回国会主要成立法律 (2))
2006. 9. 27	特許ニュース	久々湊伸一	注目著作権判例紹介 [12] (路線バスの車体の絵画作品を巡る著作権及び著作者人格権侵害 (「バスの車体の絵画」事件<東京地裁>平 13 年 7 月 25 日判決, 棄却 (確定), 判時 1758 号 137 頁 : 判タ 1067 号 297 頁 (平 13 年 (ワ) 56 号 [民事第 29 部判決] 著作権損害賠償請求事件))
2006. 9 56(9) [669]	知財管理	藤本昇	意匠法上の「視覚性」についての画期的判決-意匠審査基準における肉眼観察限定認識手法について
2006. 10. 19	特許ニュース	上村哲史	<第 2 部> 知財部員の著作権法 (実務編) [13] (著作権と他の知的財産権の比較)
2006. 10. 20	〃	久々湊伸一	注目著作権判例紹介 [13] (名所旧跡を並べた図柄の著作物性と著作権侵害 (「アラウンド・ザ・ワールド」事件<東京地裁>平成 15 年 11 月 12 日判決, 一部認容, 一部棄却 (確定) 判例時報 1856 号 142 頁 : 判例タイムズ 1160 号 229 頁 (平 15 年 (ワ) 23479 号 [民事 29 部判決] 損害賠償等請求事件))
2006. 10 5[49]	知財ぷりずむ	加藤真司	了解中国特許(第 13 回)意匠の同一・類似の判断
2006. 10 59(10) [675]	パテント	牛木理一	改正意匠法 24 条 2 項への疑問-DVD 著作権裁判の教訓 (特集 「意匠法等の一部を改正する法律」について)
2006. 10 59(10) [675]	〃	峯唯夫・谷口登・川瀬幹夫・青木博通他	座談会 意匠法改正について (特集 「意匠法等の一部を改正する法律」について)
2006. 11. 13	特許ニュース		審決取消請求事件 (コネクター事件) <知財高裁> 平成 17 年 (行ケ) 第 10679 号, 平成 18 年 3 月 31 日判決言渡-
2006. 11 47(2) [135]	知的財産法研究		裁判例 被告の製造販売する, 洗顔に用いられる「シリコンゴムブラシ」の本体部分の意匠が, 「化粧用パフ」についての部分意匠に類似し, その意匠権を侵害するものとして, 原告の差止請求並びに損害賠償請求が認められた事例-大阪地裁・平成 16 年(ワ)第 6262 号意匠権侵害差止等請求事件(平成 17. 12. 15 判決)
2006. 12. 22	特許ニュース	大阪弘一	注目著作権判例紹介 [14] (キューピー著作権事件<東京高裁>平成 13 年 5 月 30 日判決, 控訴棄却, 追加請求認容 (上告), 判時 1797 号 111 頁)
2006. 12. 31 57(3)	美学	天貝義教	明治二十一年意匠条例と応用美術思想について (第五十七回美学会全国大会発表要旨)
2006. Win. [64]	知財研フォーラム	Catharina Maracke	意匠権と著作権の境界について (特集 長期在外・短期派遣・招聘研究員 報告会)
2006. 19(1) [69]	DESIGN PROTECT	満田重昭	デザイン保護の法律(20) 不正競争防止法(3)
2006. 19(2) [70]	〃	〃	〃 (21) 〃 (4)

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2006. 19(3) [71]	〃	〃	〃 (22) 〃 (5)
2006. 19(4) [72]	〃	〃	〃 (23) 〃 (6)
2006. 19(1) [69]	〃	茶園成樹	諸外国の意匠保護制度 ドイツにおける応用美術の保護-意匠法と著作権法の関係(下)
2006. 19(3) [71]	〃	特許庁総務部総務課工業所有権制度改正審議室	特許庁からのお知らせ 意匠法等の一部を改正する法律の概要-意匠法の改正
2006. 19(3) [71]	〃	日高賢治	諸外国の意匠保護 中国知財問題事情-依然として深刻な中国の知財問題に、日本はどう対処すべきか
2006. 19(4) [72]	〃	劉新宇・魏啓学・王〔ロ〕(王偏に路), 陳潔訳	諸外国の意匠保護 注目される中国意匠制度の最新事情
2006. [15]	知財研紀要		独創的デザインの保護に即した意匠制度のあり方に関する調査研究
2006. [15]	〃		ドイツにおける意匠法と著作権法との体系的峻別構造の生成と展開
2006. [15]	〃		意匠権と著作権の境界について
2007. 1月1日・15日合併号 [1326]	ジュリスト	牧野利秋	意匠法の諸問題 (特集 知的財産法の新展開-知財立国への法整備)
2007. 1. 15・16	特許ニュース		審決取消請求事件 (立体商標ひよ子事件) <知財高裁> -平成 17 年 (行ケ) 第 10673 号, 平成 18 年 11 月 29 日判決言渡-[上・下] 〃
2007. 1. 30	特許ニュース	松田政行	<第 2 部> 知財部員の著作権法 (実務編) [14] (「知的財産権の本質と著作権の特質」)
2007. 1 月 30 日号 [1778]	時の法令	特許庁総務部総務課工業所有権制度改正審議室	法令解説 産業財産権の保護強化と模倣品対策の強化-意匠法等の一部を改正する法律
2007. 1 5 [52]	知財ぷりずむ	牛木理一	立体商標「ひよこデザイン」事件-商標法 3 条 2 項の適用が否定された
2007. 1 5 [52]	〃	村林隆一・三枝英二・小谷悦司他	新春放談-意匠法等の一部を改正する法律について
2007. 1 52 (1)	A.I.P.P.I	趙嘉祥・劉鋒訳, 日本国際知的財産保護協会事務局	中国国家知識産権局が公表した (2006 年 7 月 1 日施行) 新審査指南 (意匠について)
2007. 2 57 (2) [674]	知財管理	牛木理一	判例研究 (No. 311) 肉眼により認識することができない意匠の登録は認められない (知財高裁二部 平成 18. 3. 31 判決)
2007. 3. 7	特許ニュース	姜辰昊	韓国判例紹介 (公知公用の形状, 模様から構成されたデザインの登録可能性, 及び権利範囲)
2007. 3. 8	〃	久々湊伸一	注目著作権判例紹介 [16] (おまけフィギュア事件<大阪高裁>平成 17 年 7 月 28 日判決, 判時 1928 号 116 頁・判タ 1205 号 254 頁, 平 16 (ネ) 3893 号・民事部 38 部判決・控訴棄却 (確定), 違約金等本訴請求, 不当利得返還反訴請求控訴事件)
2007. 3 57 (3) [675]	知財管理	意匠委員会	知的財産 Q&A (No. 100) 改正意匠法の概要について
2007. 3 60 (3) [680]	パテント	小谷悦司	改正意匠法 24 条 2 項について
2007. 3 60 (3) [680]	〃	日本弁理士会意匠委員会 日常意匠業務における問題点を検討する部会	考察意匠法-水際問題と意匠法
2007. 4. 17	特許ニュース	松田政行	<第 2 部> 知財部員の著作権法 (実務編) [17] (建築の著作物)
2007. 4 5 [55]	知財ぷりずむ	村林隆一	新判決例研究 (第 64 回) 意匠登録出願前に日本国内に頒布された刊行物 [知的財産高等裁判所平成 18. 12. 11 判決]

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2007. 5. 31 54(1)	デザイン学研究	樋口孝之・宮崎清	明治初期から中期の美術工芸振興活動にあらわれた「意匠」概念 - 日本におけるデザイン思考・行為をあらわす言語概念の研究(4)
2007. 5 5[56]	知財ぶりずむ	小谷悦司	新判決例研究(第 65 回)プーリー事件-部分意匠の類否判断における実線部分と破線部分の関係[知財高裁平成 19. 1. 31 判決]
2007. 5 57(5) [677]	知財管理	青木博通	グローバルに観る立体商標制度の違いとその戦略的活用-日本・米国・欧州の比較法的検討
2007. 6 52(6)	A.I.P.P.I	Jose J. Izquierdo Peris 著, 日本国際 知的財産保護協会 事務局訳	共同体意匠に関する無効宣言-OHIM 審判部の最初の審決
2007. 6 48(1) [136]	知的財産法研究	森則雄	部分意匠の寄与率と平成 18 年改正意匠法への期待
2007. 6 5[57]	知財ぶりずむ	村林隆一	改正意匠法第 24 条 2 項について
2007. 6 57(6) [678]	知財管理	日中企業連携 PJ	協会活動 第一回北京日中連携会議報告-日中企業における特許・実用新案・意匠・商標に関する管理, 出願戦略, 自社権利活用及び他社権利対策
2007. 6 57(6) [678]	〃	板倉集一	判例研究(NO. 315)侵害訴訟における部分意匠の類否判断[大阪高裁平成 18. 5. 31 判決]
2007. 7 60(7) [684]	パテント	塩谷信	模倣品に対する意匠権, 商標権, 不正競争防止法第 2 条第 1 項第 1 号, 同 2 号, 同 3 号, 著作権および民法第 709 条の射程距離の研究 (特集 平成 18 年度 不正競争防止法委員会)
2007. 7 52(7)	A.I.P.P.I	高利化	海外情報 韓国のデザイン保護法改正
2007. 8 60(8) [685]	パテント	小谷武著, 鳥羽み さを訳	フランス著作権判決紹介 服飾デザイン「ダーツ」事件[2004. 4. 7 パリ控訴院]
2007. 8 (16)	知的財産法政策学 研究	劉曉倩	判例研究 商品等の立体的形状に関する商標法 3 条 2 項の適用-「ひよ子」立体商標登録審決取消請求事件[知的財産高等裁判所平成 18. 11. 29 判決]
2007. 8 52(8)	A.I.P.P.I	William T. Fryer III 著, 日本国際知的 財産保護協会事務 局訳	意匠の保護に関するヘーグ協定 ジュネーブアクトの批准における米国の選択
2007. 10 52(10)	〃	H. David Starr 著, 福田秀幸訳	米国における製品デザインの法的保護
2007. 10 52(10)	〃	Xiaojun Guo 著, 日 本国際知的財産保 護協会事務局訳	海外情報 中国の意匠に関する「二重特許」慣行の変化
2007. 11 6[62]	知財ぶりずむ	牛木理一	最高裁判決は絶対なのか-意匠法 3 条 1 項・2 項の解釈と適用
2007. 11 57(11) [683]	知財管理	仙元隆一郎・堀江 亜以子	判例研究(No. 320)ひよこ型の饅頭の立体商標につき, 商標法 3 条 2 項による識別力の具備が否定された事例[知財高裁平成 18. 11. 29 判決]
2007. 11 59(11)	法曹時報	山田真紀	知的財産訴訟の実務 (7) 第 5 意匠権侵害訴訟
2007. 12 6[63]	知財ぶりずむ	小林和男	知的財産権歴史探訪(シリーズ3)都道府県別立体商標の登録商標第 1 号(国別登録商標第 1 号を含む)
2007. 20(3) [75]	DESIGN PROTECT	石田正泰	デザイン戦略 知的財産としてのデザインの創造, 権利化, 活用(第 1 回)総論
2007. 20(4) [76]	〃	〃	〃 (第 2 回)デザインの機能と法的, 契約的対応
2007. 20(1) [73]	〃	満田重昭	デザイン保護の法律(24)知的財産と憲法
2007. 20(2) [74]	〃	〃	〃 (25)知的財産と民商法(1)
2007. 20(3) [75]	〃	〃	〃 (26)不正競争防止法の基礎的考察

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2007. 20(4) [76]	〃	〃	〃 (27) 知的財産と民商法(2)
2007. 20(1) [73]	〃	黒瀬雅志	諸外国の意匠保護 アジア諸国の意匠制度の現状と課題
2007. 20(2) [74]	〃	温品博康	改正意匠法 画面デザインの保護について
2008. 1. 7	特許ニュース	後藤卓也・相澤英孝・肥塚雅博	新春特集号ーグローバルな権利取得の促進と模倣品対策の強化を目指してー
2008. 1. 31 54(5)	デザイン学研究	樋口孝之・宮崎清	明治中期において文化に関わる言説に用いられた「意匠」概念ー日本におけるデザイン思考・行為をあらわす言語概念の研究(5)
2008. 1. 31 54(5)	〃	〃	明治中期に公布された意匠条例に用いられた「意匠」概念ー 〃 (6)
2008. 1 53(1)	A.I.P.P.I		意匠編 登録共同体意匠の国際的な権利行使-Procter & Gamble 事件[英国控訴院 2007. 10. 10 判決] (海外情報 OHIM ニュース(2))
2008. 2 58(2) [686]	知財管理	恩田博宣	企業におけるデザイン保護の現状と戦略的意匠出願
2008. 2 53(2)	A.I.P.P.I.	佐藤百合子	ミニマグライト事件ー立体商標と商標法 3 条 1 項 3 号及び同条 2 項該当性について[知財高裁平成 19 年 6 月 27 日判決]
2008. 2 61(2) [691]	パテント	市川佐知子	東京弁護士会 知的財産権法部 判例研究(9) 部分意匠と損害額算定における寄与度ー大阪地判平成 17. 12. 15 判タ 1214 号 268 頁
2008. 2 61(2) [691]	〃	村田智明	アジアの台頭に勝つための知財ビジネスとはーコンソーシアムデザインブランドの実験的活動・METAPHYS (平成 19 年度 弁理士の日記念講演会 第 1 部 講演会)
2008. 3 53(3)	A.I.P.P.I	Perry J. Saidman 著, 日本国際知的 財産保護協会事 務局訳	米国デザイン関連法の危機(1)
2008. 3 61(3) [692]	パテント	岩崎建樹・村田智明・川瀬幹夫	グローバル基準となるか?日本のプロダクトデザインー問われるデザイン力と知財マインド (平成 19 年度弁理士の日記念講演会 第 2 部 分科会)
2008. 3 6 [66]	知財ぷりずむ	村林隆一	新判決例研究(第 83 回)「懐中電灯」を指定商品とする立体商標の出願について, 商標法第 3 条第 2 項に該当するとして審決を取り消した事例[知財高裁平成 19. 6. 27 判決]
2008. 3. 10 4(4) [16]	季刊企業と法創造	五味飛鳥	研究ノート: 意匠の類否判断に係る人的基準について
2008. 4. 16	特許ニュース	早稲田祐美子	〈第 2 部〉知財部員の著作権法〈実務編〉[25] (「デザインと著作権」)
2008. 4. 18	〃	守屋文彦・石田正泰・武濤雄一郎	発明の日記念特集ー座談会「企業におけるデザイン保護戦略の取組ー意匠登録制度の始まりより 120 年目を迎えてー」
2008. 4. 30	〃	日下部高明	発明の日記念特集ー近代足利織物の成立に果した「意匠制度」の役割と意匠重視の伝統形成
2008. 4 53(4)	A.I.P.P.I	Perry J. Saidman 著, 日本国際知的 財産保護協会事 務局訳	米国デザイン関連法の危機(2)
2008. 4 58(4) [688]	知財管理	仙元隆一郎・小島立	判例研究(No. 324) 立体商標の登録要件ーマグライト立体商標事件[知的 高裁平成 19. 6. 27 判決]
2008. 4 105(4)	発明	米川聡・佐藤恵太・特許庁意匠課	意匠, この人にきく
2008. 5. 23	特許ニュース	北京林達劉知識産 権代理事務所法務 部	中国の模倣品取締制度及び日本企業における効果的な対応について 〃 [1]
〃	〃	〃	〃
2008. 8. 27	〃	〃	〃 [4]
2008. 9. 24	〃	魏啓学法律事務所	〃 [5]

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2008.5 [249]	特技懇	宮田莊平・濱本文子	意匠登録制度 120 周年を迎えて-その制度のはじまりについて- (特集 意匠)
2008.5 [249]	〃	宮田莊平	課室紹介「意匠課と意匠審査部門」(〃)
2008.5 [249]	〃	山田繁和	我が国企業における意匠戦略の現状と課題 (〃)
2008.5 [249]	〃	松岡幸治	ソニー株式会社におけるデザイン保護の取組み (〃)
2008.5 [249]	〃	松下達也・石坂陽子	中小企業の意匠制度活用促進に向けた施策の展開-「ものづくり中小企 業のための意匠権活用マニュアル」を中心に-(〃)
2008.5 58(5) [689]	知財管理	川瀬幹夫	不正競争防止法上の商品形態の保護-意匠法・商標法等と比較して
2008.5 [249]	特技懇	鈴木公明	経験デザインの法的保護 (〃)
2008.5 53(5)	A.I.P.P.I	趙嘉祥著, 劉鋒訳	中国における意匠の類似判断の主体について
2008.6 58(6) [690]	知財管理	今井貴子	意匠法特有の制度の概要-今更聞けないシリーズ(7)
2008.7.30	特許ニュース	牛木理一	弁理士の眼 [44] (出願時の優先権主張の欠如と補正却下処分事件<東 京地裁>平 20 (行ウ) 82・平成 20 年 6 月 27 日<民 47 部>判決<請求 棄却>)
2008.7.31 55(2)	デザイン学研究	肖穎麗・宮崎清・ 植田憲・樋口孝 之・殷正声	中国企業における意匠制度に関する認識-知的財産としての意匠権の 保護・育成に関する調査・研究
2008.7.9・10	特許ニュース		コカ・コーラ立体商標について画期的判決<知財高裁> -平成 19 年 (行ケ) 10215 号, 平成 20 年 5 月 29 日判決- [上・下]
2008.7 49(2) [139]	知的財産法研究	生駒正文	我国店舗デザインに対する知的財産法保護の限界領域
2008.7 6[70]	知財ぶりずむ	小林和男	知的財産権歴史探訪(シリーズ8)意匠登録第1号~第100号の探訪(上)
2008.7 6[70]	〃	村林隆一	新判決例研究(第91回)意匠法第3条第3項第3号の類似する意匠[知 的財産高等裁判所平成 20.3.31 判決]
2008.Sum [74]	知財研フォーラム	中塚智子	商品等の形状からなる立体商標に係る登録要件の判断基準について
2008.8.14	特許ニュース	鈴木公明	経験デザインと知的財産権
2008.8.18	〃	エルメスジャポン 株式会社	エルメスの形状類似品との戦い~「ケリー」・「バーキン」を守る~
2008.8 6[71]	知財ぶりずむ	小林和男	知的財産権歴史探訪(8)意匠登録第1号~第100号の探訪(下)
2008.9.22	特許ニュース	魚路将央	立体商標にみる3条2項適用該当性に関する一考察
2008.9 6[72]	知財ぶりずむ	村林隆一	新判決例研究(第95回)意匠法第3条第1項第3号の類似する意匠[知 財高裁平成 20.5.28 判決]
2008.9.15 [1273]	判例タイムズ		増幅器付スピーカー事件 東京地判平成 19.4.18 平 18(ワ)19650 号
2008.10 58(10)	知財管理	土生真之	部分意匠の創作容易性
2008.5 53(5)	A.I.P.P.I	趙嘉祥 (劉鋒: 訳)	中国における多機能ミキサーの事案の評釈
2008.10 58(10) [1267]	知財管理	田村善之・劉曉倩	立体商標の登録要件について (その1) -Coca-Cola 立体商標事件-
2008.11 58(11) [1393]	〃	〃	立体商標の登録要件について (その2) -Coca-Cola 立体商標事件-
2008.11.6	特許ニュース	永露祥生	レース付衣服について不正競争防止法 2 条 1 項 3 号の該当性が問題と なった事件
2008.12 105(12)	発明	服部健一	Hot-line「CAFC, 意匠特許の侵害の判断基準を通常の観察者テストに変 える」
2008.12 58(12) [1593]	知財管理	川瀬幹夫	商品の包装の形状に係る純立体商標が商標法 3 条 2 項の適用を受けた 事例-コカコーラボトル事件-
2008.12 7[75]	知財ぶりずむ	小谷悦司	最近の判決に見る意匠法 24 条 2 項
2008.21(1) [77]	DESIGN PROTECT	石田正泰	デザイン戦略 知的財産としてのデザインの創造, 権利化, 活用(第 3 回)デザインに関するライセンス契約(上)
2008.21(2) [78]	〃	〃	〃 (第 4 回) 〃 (下)
2008.21(1) [77]	〃	満田重昭	デザイン保護の法律(28)知的財産と民商法(3)
2008.21(2) [78]	〃	〃	〃 (29) 〃 (4)

発行年月日 巻(号)通号	掲載媒体名	著者	テーマ
2008. 21(3) [79]	〃	〃	〃 (30) 〃 (5)
2008. 21(3) [79]	〃	青木博通	色彩, 動き, 音等の「新しいタイプの商標」の欧米における保護
2008. 21(3) [80]	〃	峯唯夫	意匠の類否判断における「商標」の扱い 平成 19 (行ケ) 第 1402 号審 決取消請求事件 知財高判平成 20 年 5 月 28 日
2008. 21(3) [80]	〃	青木博通	立体商標に関する商標法 3 条 1 項 3 号の判断基準—3 つの高裁判決①